滿洲日報
夕刊
十一月十四日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

張學良氏北平移住に 東北三省の首腦異動
邊防長官には張作相氏
萬氏吉林、高氏黑龍主席に內定

張學良氏は既報の如く本月中に一應歸奉し當面の東北政務を處理した後舊正月前後北平に赴く筈であるが張學良氏は山西、西北兩軍の善後處置のみならず引續き黃河以北の軍事政治を監督指導する責任を負ふてゐる關係上陸海空軍副司令部を北平に置き半永久的に同地に駐在することなる模樣で、勢ひ東北を顧みる餘裕なきを以て東北邊防長官の職を張作相氏に讓り 萬福麟氏が吉林省主席を繼承し、黑龍江主席には現東北交通委員長高紀毅氏が任命さるゝに內定した趣きである＝寫眞上より張作相、萬福麟、高紀毅三氏＝【奉天電話】

對露三大方針
南京中央政治會議にて決定し
露支交涉促進を圖る

【上海十三日發電通】天津のベルギー租界還附式に參列のため北上する王正廷氏の使命につき確聞する所によれば中央政治會議で決定せる對露三大方針は交涉促進につき七日中央…

一、東鐵に關しては公平なる權利の分配を以て根本とす
一、國交回復及び通商條約問題については一般國際條令に準據し解決を圖る
一、支那においては赤化運動絕對禁止の訓令を齎らして天津にお…

濱口首相と內相及與黨幹部會見

病床で采配を揮ふ濱口首相は十日午前十時卅五分帝大に安達內相の訪問を受け單獨會見し休會明け議會に登院不可であるから幣原外相の首相代理、現狀のまゝ議會に臨ませたい旨安達內相に諒承を求め次いで重要法案の取扱及對議會策等につき指示を與へ會見終るや午前十一時廿五分與黨の原、櫻內、富田、森田の幹部と會見首相代理問題及び政府與黨の連絡、一致結束議會に臨むべき旨を指示し首相代理問題の他諒解を求め會見を終つた、寫眞は帝大病院控室にて會見後右から富田幹事長、森田總務、安達內相、原總務、櫻內總務の諸氏

莫德惠全權
あす天津へ向ふ
交涉經過報告のため

【ハルビン特電十四日發】莫德惠氏は露支交涉の經過を報告すべく十五日發南下し奉天から天津に向ひ張學良氏と會見し、その結果にて南京からは莫氏に對し招電を寄せて來た より王正廷氏が滯津中なれば會見して最後の協議を遂げるといふがいて張學良、莫德惠兩氏と會見を遂げ露支會議の促進を圖るもので莫德惠氏に對しては旣に張學良氏から招電が發せられ近く天津に來る事となつてゐる

山西、西北兩軍
整理費捻出困難
張學良氏考慮の二案

【天津特電十四日發】昨冬から持越さなつた張學良氏及山西、西北兩軍間の軍事財政善後問題は種々に協議されてゐるが當の張學良氏が東乘海で新正になつても一向に協議されないため各將領は頗しく旅館や新に借入れた私邸で逗居してゐた折柄財政部長宋子文氏入津の報に急に問題の解決近しと色めいたが

宋部長は 本問題は張、閻兩氏の問題で拙者の知つたことでないとアツサリ逃げを打つたので 期待は裏切られて了つた、斯くて問題は完全に張學良氏一人の仕事となつたが如何なる計畫があるのか全く不明である、聞くところによると張氏は中央より收編費の送金なきにおいては財政特派員をして銀行界から三百萬元を借款せしめこれを以て軍事の善後措置を打切り更に中央と協議の結果山西緊整理目的で

金融公債 二千四百萬元を發行し財政問題の善後措置を解決する方針らしいが前者には適當の擔保なく後者は釐金廢止後の補塡稅を實施しても地方の收入は甚だ減少を見る狀態であり且つ公債の發行は中央として大問題で斯かる巨費を北方善後費のみに果して充てらるゝものか疑問であり宋部長も充分研究しなくてはならぬと語つてゐる程だから舊冬以來の善後問題も一向に埒の明きさうに見えない

遼寧省各稅捐局に 釐金廢止通令
全部實施は二月か

遼寧省財政廳は十三日附公文を以て省內各稅捐局長に對し張學良副司令の命令を報じ 遼寧、吉林、黑龍江、熱河、河北、察哈爾、山西七省は本日(十三日)より釐金類似の通過稅を廢止するに決定したから各稅捐局はこの命令到着の日より徵收を停止すべし と通令した、かくの如き重要命令を電報によらず文書をもつて且一定の期限を附せず命令到着の日よりと為したのは各地稅捐局に時日の猶豫を與へんとする用意に出でたもの、如く總局全部の徵收停止は二月一日ころとなるであらう

なほ財政廳は別に釐金類似稅廢止の實行前といへども新關稅率による關稅完納の證明ある外國品に對しては釐金類似稅を課すべからずとの注意を各稅捐局長に與へた【奉天電話】

常關は全部撤廢決定

遼寧省政府及び山海關稅關監督所は張學良氏の釐金廢止の命により營口、錦州新民屯外二十餘ケ所の常關を本部撤廢し徵稅を停止することに決定した【奉天電話】

現在の情勢では 軍備縮小不可能
陸相、貴院議員招待會で表明

【東京十四日發電通】宇垣陸相は十三日午後五時三十分陸相官邸に軍部出身の貴族院議員二十六名を招待して晚餐會を開き明年度陸軍豫算等に關し懇談したが席上陸相は軍縮問題に關し明年度豫算に於て… 事務的實地研究を急いだが極めて複雜のため意の如く進捗せず遂に明年度豫算に編入出來なかつた事は遺憾である、しかし明後年度には必ず編入し得る見込みである而して今回の軍制改革は軍の內容の充實を目的とするもので出來得れば經費の節約をもしたいと思ふが現內閣成立以來整理節約のみで四千萬圓を突破しなり節約には非常に無理がかけられ得る無いと思ふ、なほこの際軍備の縮小をも爲して軍事費の節約を圖るべしとの論議もあるやうであるが今日の情勢では到底軍備縮小は不可能と信ずる旨を述べ諒解を求めたが軍備縮小の盛んに唱へられ與黨すらも高調してゐる今日陸相が反對的決意を仄めかした事は注目される

東鐵代表出發

【ハルビン特電十四日發】ルドウイ氏一行は十三日二十二時四十五分發日本へ向つた

救護法結局實施か
濱口首相も實施の希望を表明
政治的解決によつて

【東京十四日發電通】救護法を明年度より實施することは財政窮迫の現狀より不可能であると一日豫算閣議席上で井上藏相から引導を渡されたが、その後安達內相のみならず與黨方面より熱烈な實現運動あり殊に十二日の濱口、井上兩相の會見において首相より明年度實施の强き希望を表明した、よつて井上藏相は更に河田次官を招致して改めて實施方法の調査を命じた、しかし事務當局の見るところでは救護法の實施には明年度二百萬圓、以後年々四百萬圓の恒久財源を要し何か他の事業を中止せざる限り到底實現不可能であるとなしてゐる、しかしこゝに濱口首相の希望から井上藏相を動かし始めたる以上或は何等か政治的解決の手段を取るに非ずやと觀らるゝに至つた

石塚總督の進退
幣原首相代理と會見の後
拓相に正式辭表提出

【東京十四日發電通】石塚臺灣總督は濱口首相と會見の上進退を決すると稱して松田拓相との再會見を拒否してゐるが、首相においては本問題については幣原首相代理と會見し決定すべきであるとの立前から總督に對し會見懇諦の回答を見合はし中島秘書官を以て原松田兩相と打合はした結果總督にも右の趣きを傳へ幣原首相代理の都合つき次第多分十四日中にも總督を首相官邸に招きその意見を聽取するはずである、これによって總督も辭意を決し改めて松田拓相と會見正式に辭表を提出することゝなるであらうと見られてゐる

本日中に正式 辭表提出

【東京十四日發電通】石塚臺灣總督は十四日午後一時帝大病院に濱口首相を訪問し次で幣原、松田兩相を歷訪し本日中に正式に辭表を提出することゝしてゐる

會津市長に 石塚總督を推す

【會津十四日發電通】若松市會の民政黨では來る二月十六日を以て任期滿了となるので石塚臺灣總督の後任に會津出身の石塚臺灣總督を推薦すべく運動を開始した、總督の辭任後…

世界經濟恐慌の 最大原因は銀安
英國朝野は救濟に努めん
英經濟使節トムソン卿談

英國極東經濟視察團トムソン卿の一行は十日以來連日支那側各方面を視察してゐるが滿鐵商工總會は十二日午後一時南市場の鹿鳴春において一行のため盛大なる歡迎宴を催し席上會長金恩祺氏の歡迎の挨拶に次いで副會長盧廣績氏、稅務局長王子文、商會長閻寶航氏等夫々東北實業紹介の長廣舌を揮つたがこれに對しトムソン卿は謝辭を述べたる後

滿洲の大豆に對しては本國は非常なる注意を拂つてゐるから歸國後大いに紹介の勞を執りたい現在の銀安は獨り極東の經濟問題のみならず世界經濟恐慌の最大原因た爲すもので英國朝野は一致してこれが救濟に努むるであらう、本團の職責は單に極東經濟事情の觀察にあるも英支兩國の平等互惠的精神の實現に對しては深く同情するところで歸國後朝野の注意を喚起するつもりである、カナダその他の英國屬領において支那人移住民に對し種々の虐待を與へてゐることは確かな事實であるが、各自治領であつて自らの立法機關によつて法令を出してゐることであるから英本國としては如何とも爲し難いところである

と述べ相當支那側に好感を與へた模樣である(奉天電話)

英經濟使節 今夜八時大連着

【奉天特電十四日發】英國經濟視察團トムソン卿の一行九名は十四日十三時二十六分發急行列車にて赴連した

首相代理問題 貴族院も重視

【東京十四日發電通】再開後の今期議會において首相代理問題が野黨方面より時頭の問題とされる模樣であるが貴族院においても右問題を重視する向あり、公正會の池田長康男は貴族院本會議において國務大臣の施政方針演說後直に議事進行に關し發言を求め首相代理の憲法上の根據その責任等につき質すこととなつた

第一銀行頭取勇退

【東京十四日發電通】第一銀行頭取佐々木勇之助氏は本年七十八歲の高齡に達したので後進の道を開く意味から勇退に決し來る二十六日の重役會にて頭取辭任を發表することになつた、後任頭取は現副頭取石井健吾氏が昇任し副頭取は當分空位として置く模樣である

勞働會議 資本代表
金光庸夫氏推薦

【東京十四日發電通】本年度國際勞働會議資本家代表は日本商工會議所にて銓衡の結果東京商業會議所副會頭金光庸夫氏を第一候補として推薦する事に決定した

遼寧省官吏 全部國民黨入黨

遼寧省政府は十二日附省內各機關に對し凡て官廳に服務する者は全部國民黨に入黨すべしと通令した(奉天電話)

奉天教專改革案 急速に審議決定
教授會の意氣込み

教專の存廢問題に關しては同校の教職員、卒業生、學生等一致協力して飽くまで初志の貫徹を圖るため同校の生徒募集繼續運動を續行してゐるが十三日も臨時休業し教授會を開き豫て問題となつてゐる同校の改革案につき急速に審議決定し滿鐵本社に送附することになつた而して滿鐵當局もその案に基いて改革を行ひ生徒募集を繼續するやうに猛運動を續ける筈である

奉天商議で 教專の實情調査

教專問題に關し依賴を受けた奉天商議では十三日朝役員と協議をなす處あつたが結局實情調査の上態度を決定することになり調査に着手した【奉天電話】

なほ十三日夜公會堂で開かれる筈の討論大會は都合にて延期された【奉天電話】

農會、果樹組合の 卸市場問題對策
あす協議會に附議

大連市の中央卸賣市場改善問題は大分進行し田中市長の腹案に對し關東廳側の意見も一致を見、近く市場委員會に提案される事になつてゐるが、右問題に關し關東州內の各農會、果樹組合では步調の統一を圖るべく十五日午前十時から大連民政署の會議室を借用し對策の協議會を開く事になつた、その協議事項は左の通りである

一、公設市場はその中間に營利機關の介在を許すべからざるを原則とす、故に會社單一制は公設市場たる中央卸賣市場の荷受精算一切を營利會社の手に委ね消費者たる市民及生產者の利益に反するの結果を招來すべきを以て贊成することを得ず

二、市直營單一制市場なれば公法人たる市は消費者生產者に對し公平なる取扱をなすものと信ずるを以て敢て反對するものに非ず、但しこの場合においては地場生產物に對し市場內において充分なる場所を提供して自由販賣をなすの特例を設けられたき事

三、市直營の結果萬一消費者並に生產者に對し不利不便を來すが如き場合ありとせば生產者において更に適當なる販賣方法を講じ得るの餘地を存せられたきこと

四、場外取引禁止は地場生產物に限り當分何等の制限を設けざること

大觀小觀

問題の救護法、事務的に解決不能とあり病首相を煩はし政治的に解決するといふ、政治的に。

◇

石塚總督、松田拓相には辭意を漏らさず、首相代理に漏らして然る後に拓相に辭表を。かくて務社長、關東長官の地位にまで異動を傳へしむ。

◇

莫全權、南下して張學良氏に報告し、同時に天津にては王正廷氏とも打合すといふ。張氏、王氏らに對露妙案ありや否や。哈府屈服後、早くも一ケ年を經過したるに

仙石總裁 けさ東京出發

【東京特電十四日發】仙石滿鐵總裁は既報の通り東京における用務もほゞ片づいたので愈々歸任することになつたが途中興津に西園寺老公を訪問するため十四日午前八時三十分單身品川驛を出發した、總裁は興津訪問後その儘西下し京都に到り桃山御陵に參拜し關西に一泊、上京途次の村上理事と會見

班禪喇嘛 近く赴奉

一昨年來內蒙古白林王府に駐錫中の西藏後藏の法王班禪喇嘛は近く來奉するに決定したので邊防長官公署參議少白少將は張學良氏の代表として數日內に白林王府に迎接に赴く筈であるが班禪喇嘛の奉天到着は本月末の豫定である【奉天電話】

羊角叢談
不經濟國民
南部生

西洋の文明は比較的に經濟的で日本の文明は不經濟的である―高田早苗博士が東西の文明批評の例として「日本の家屋は建築家にいはせれば二十年とか三十年とかの生命があるといふ、地震さへなければ五十年や六十年は保つであらうが、それに比べると煉瓦や石造の西洋の家屋は百年も二百年も保つ、だから初代の主人が平屋を造り、二代目が二階を造り、三代目が三階を造つて行く仕組である。ところが日本の家屋はさうは行かない」に右の如く述べてゐる。更にそ

◇

また贅澤にしてからが、それが女から始まつたものか又は男が女を愛するから始まつたものかは知らぬが兎に角女が贅澤することである。ところで日本の女は着物に馬鹿に金をかける。着物といふものは幾らもてたところで高の知れたものである。西洋の女はどちらかといへば着物よりも寶石に金をかける。寶石は着物のやうに早く消滅するものではない。それであるからお母さんや、お祖母さんや、曾祖母さんの持つてゐた貴い寶石がその娘や、孫や、曾孫に傳はつてゐるやうな次第で、同じ贅澤をするにしても日本婦人の贅澤の方は浪費が多くて西洋婦人の贅澤は浪費が少い」といつてゐる。

◇

實際、日本人の贅澤なのは西洋人も驚いてゐる。東京の復興狀態を視察に來た某外國人が、橋梁の種々雜多で贅澤極まるのを見て「まるで橋梁工學の見本室だ」と評したといふ、元來日本のお役人のやることは殊に贅澤が多い。實力以上に官廳や郵便局や、學校、橋梁等の公共的建築物が立派過ぎるのは世界廣しと雖も日本位のものであらう。これは體裁や外觀を誇示したい國民的慾望の現はれには相違ないが、その主なる原因の一つには、技術官に財政的知識なく、歲入不足や財政窮乏などにはおかまひなく科學的見地から自分の滿足の行くやうな出來るだけ完全、壯麗なものを作り上げやうとする。事務官は技術上の智識がなくそのため技術官の贅澤な設計も知らぬが佛でそのまゝ鵜呑み承知となる。だから出來上りを見て「これはチト贅澤ぢや哩」といつても後の祭である

◇

明治初年頃は今と違つて法科出身でなく理科出身の技術官が頻りと地方長官となつて赴任したものだが、彼等は府縣の財政などは眼中になく、ドシ／＼持前の大規模の土木治水工事を始めたそのため地方財政は忽ち破綻を來し「矢張り地方官は法科出身に限る」とそれからは法科萬能となつたと云ふ次第である。

◇

敢てお役人の惡口をいふ譯ではないが、お役人ももつと目醒める必要があると同時に國民全體としても經濟知識にもつと／＼明るくなる必要がある。殊に今日の經濟國難時代においては。

茶壺

◇…十三日市參事會の濟んだ後、助役室で永井助役と有馬、高橋兩參事會員の三君、茶をすゝりながらの漫談に卒業後始めて任官赴任した土佐の話が出る

◇…「土佐はよいとこ南を受けて隱居おろしがそよ／＼と」……「土佐は好いですなア」永井助役がシガーの煙を輪にふいて味噯すると、有馬君「その土佐に私は逃も素晴らしい想ひ出があるですよ」

◇…ボツリ／＼語るのは大正十二年の出來事、旅行中高知で腸チブスに罹り土地の竹田病院に入院した時、そこの看護婦に非常に親切にされたといふ、迚もお安くないロマンチツクな物語である

◇…「最も僕は病み上りであつたが大連に歸るといつたら是非姿も連れて行つて呉れとせがまれさう／＼その看護婦に大連までついて來られたよ」と告白、傍にきいてゐた高橋君少々あてられ氣味で「ソレは怪しからん、有馬君奢れ／＼」

【寫眞は有馬氏】

黑省留日學生 規定改正

【ハルビン特電十四日發】黑龍江省から派遣する留日學生に對する規定を改正した、それによる留學生は實業及教育の二科その一つを選び法律及文科は許さない、若し途中法律、文科に收めたものは公費を支給しない、派遣生は各縣にて定員二名を募集し優秀のものを選拔し、年齡は十八歲から廿五歲で大學豫科、農工科、教育科専門部を卒業したものを有資格者とし留學期間は六ケ年その內豫備期間は一ケ年で日本の官公立專門及大學に入學出來た者に對して一ケ年金八百六十四圓を支給し入學できないものはこれを休止する、卒業後は三ケ年間江省に義務奉職をせねばならぬといふのが大體の骨子である

漢碑斷拓

碩如還丹其君也蔵・殘我良人・子車仲行維此仲行・陽有六駿

右漢熹平石經詩經秦風終南至晨風毛詩黃鳥子車奄息爲首章子車仲行爲次章子車鍼虎爲三章魯詩則鍼虎爲次章仲行爲三章此又魯毛篇次之異也毛詩其君也魯詩也作維此仲行魯詩維作惟石藏上虞羅氏魯詩堂

天氣豫報

十五日(北西の風)晴

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下二・五	零下〇・六
旅順同	一・四	一・〇
營口同	一九・〇	零下二・五
奉天同	二二・〇	零下八・一
長春同	二五・七	同一七・九

愛犬家が恐れる ヂステンパー病 豫防液を發明
滿鐵衛研の坂本農學士が 將に醫學界へ一大衝動を

【愛犬家】が疫病神よりも恐怖する犬のヂステンパー病は從來人間におけるはしかの如く必ず犬の一度は罹らねばならぬ病氣とされ、病狀も輕いのは消化器障害、重症は腦症を起してあたら千萬金を投じた愛犬を死へ導く恐ろしい病氣で、獸醫學者を始め、醫學者間においてもこれが豫防及び治療方法は長年に亘つて研究されてゐたが今日まで遂に病源體の發見すら不可能で、從つてその豫防法は

【不可知】とされてゐたところ今回、滿鐵衛生研究所の痘病部に勤務する坂本農學士の學究的研究によつて、その豫防注射液が發明され、多數の犬に試驗注射の結果、非常に有効な注射液であることが確められて、從來不可知視せられたヂステンパー病の完全な豫防方法として將に醫學界へ一大衝動を與へやうとしてゐる、すなはち犬類を始め食肉動物中の或種類（主として犬類、最近では狐類もこの病氣に罹ることが確められた）が罹るヂステンパーの

【病源體】については歐洲及びアメリカに於て二つの學説があり、イギリス及びドイツの學者はこの病源體は濾過性のものであるとなし、アメリカ系説を執るものは細菌性のものであるとなし各々その自説を固守して學問上の論爭を經て來たものであるが、いづれも未だ病源體を發見することを得ず、恐らくヂステンパーの病源體は培養も出來ず、濾過管をも通過せぬものといはれ、これが豫防藥は種々創製されたが何れも豫期の效果を收めることが出來ず、愛犬家の惱みは絶えなかつた、坂本氏は從來犬のヂステンパーに關心して

【熱心な】研究を續け、ヂステンパーの病源體はヨーロッパ學派の主張の如く濾過性のものだとする信念より、これが豫防方法の發見に寢食を忘れて苦心の結果、遂にワクチン療法による殆ど完全に近い豫防注射藥を發明するに至つたもので、その方法はヂステンパーに罹つた病犬の臟器に或特殊の藥品を加へて滅毒し、これを皮下注射する方法で、多數の犬に試驗の結果、確實性が認められたものであるが、ペットとして、獵番犬として、或は職業として犬を飼育する人々の最も恐れ戰くヂステンパーがこのワクチン療法によつて殆ど百パーセントに近き迄豫防され得ることは單に愛犬家の福音のみでなく

【學界へ】の一大寄與とも云ふべき光輝ある發明であると大連醫學界で噂の種になつてゐる

自信が持てぬ 發明の坂本農學士 謙讓の面持で語る

右に關し坂本農學士を衛生試驗所に訪へば學者的な眼鏡の底に輝く瞳を輝かせて、至極謙虚に語る

僕のヂステンパーの研究は極く秘密にやつてゐたので誰にも知られてゐないと思つてゐたのですが

【未完成】の中に洩れたのは困つたことゝ思ひます、僕はヂステンパーの豫防注射藥を發明しやうと思つた時からすつかり對社會的な影響といふことを忘れて、唯單に發明するといふことにのみ關心を繋ぎました、これは非常に反社會性のある云ひ方ですが、どうも專心仕事に沒頭する爲めには他の夾雜的觀念が交つてはいけないからです ヂステンパーは殆ど犬の九十パーセント迄が罹り、病系が消化器障害、腦症狀その他幾十種といふ多岐多様に分れ、從來これに罹つた犬の療法としては單に對症治療法しかなかつたので、

【獸醫も】重症に罹ると畜犬家も空しく手を拱いて愛犬の死を眺めるより仕方がなかつたのです、僕の注射藥は試驗用に飼育した犬だけに注射したので、雜多な環境におかれた犬に對しては自信が持てないので、未だ學界への發表もしません、ラボラトリーだけの試驗ではプラクティッシュにどれだけの效果があるか判らないからです

青島方面の出漁船 安否を氣遣る

十三日入港四日出帆した羅南丸乘組員がもたらしたところによると數日來の暴風により靑島方面における船舶の被害は相當甚大で殊に時化の前夜漁撈のため約廿三隻の發動機船が靑島港を出帆、太公島南方に漁業に從事してゐたが今日まで僅に歸寄したものは三隻でその他は未だに歸らず、乘組員家族は何れもその安否を氣遣つてゐるが尙さきに太公島南方で發見された第七鱗成丸並に十四日發見された漂流汽船第十明元丸もともに漁撈中だつたものであると

【發動漁船漂流】大連汽船所屬長春丸は靑島に向け航行中、十四日午前八時三十分ごろ北緯三十五度〇三、三分、東經百二十一度〇二、三分、卽ち靑島の東南約六十浬の海上に發動機漁船第十明元丸が漂流するを發見取調べたが生存者なく同船より無電報告に接した大連無電局では附近各船舶に航行注意かたを警報した

弱い稼業の女達が今後救はれる
大檢の藝妓に不利な年期契約を 大連署で改正斷行

大連署では藤井保安主任就任以來亂脈極まる花柳界行政の改革に手を染め、各方面に亘る研究を進めてゐるが、先づ大連檢番の藝妓年期契約の改正を斷行した、卽ち現在藝妓置屋の大部分は抱藝妓の年期契約に際し不合理な方法をもつけて弱い妓達に非常な不利な契約を結んでゐる、例へば三年三千圓で抱へる場合、最初の一年は五百圓返濟したことにし、次年は千圓三年目に千五百圓を返濟するといつた不合理な契約である、これがため抱へられてから一年目に廢業又は仕替へする場合は二千五百圓といふ不當な前借を返濟せねばならぬといふ譯であるが、大連署では弱い稼業の女達を保護する爲め今後はかゝる不當契約を認めず、三年三千圓で抱へる場合は一年に一千圓宛減つてゆくといふ方法を執らせることゝなつた、右の如き不當契約は比較的大きい置屋に多く從來の如き不當利得は得られぬことになつた譯である

滿洲旅館協會定時總會

滿洲旅館協會では十三日午後二時から定時總會を開催、明年度豫算承認を得てから役員の改選を行つたが、協會長は遼東ホテル山田三平、副會長は遼西旅館中村常太郎兩氏に決定評議員は辰巳、吾妻、東輝、名古屋、東洋の五旅館主が推選され四時散會

全支運動會 奉天で開催を目論む

支那の全國運動大會は毎年秋季全國の大都市に於て交互に開催することになつて居り、昨年は濟南に於て擧行する筈であつたが時局關係で取止めとなり今年は南京で行ふことになつてゐたところ南京中山陵附近に新設する大運動場は到底今年の會期までに竣工不可能なので、奉天教育會長王化一氏以下各學校、各運動團體は今秋は是非とも奉天に於て開催すべく猛運動を起すことゝなり既に張學良氏に此旨電請したが、奉天擧行の可能性は十分ある見込である【奉天電話】

映畫週間「放送の夕」 今晩七時から華々しく
ファンの興味を更に引あげる 童謠の獨唱と長唄

映畫週間の放送の夕は愈々今十四日午後七時から開始されるが、既報の如く今井民造氏の「大連映畫檢閲の回顧」及び芥川光藏氏の「其後に來るもの」と題する映畫講演と暗面座の映畫劇の外、大連に於ける童謠歌手として名聲のある北村美知子孃が村岡樂童氏の伴奏で童謠「ここを照らさう」「漁うた」「宇治茶摘みうた」を獨唱し、長唄は仙波夫人が唄と三味線で、村岡樂童氏のピアノ伴奏を加へて「若菜」を放送することゝなりラヂオ・ファンの興味をそゝつてゐる。

春に伸びる彼等の力……（B）
大きくなつたら？ 自由の天地にスクスクそだつ子ら 午下りの大慈園風景

「たゞ今歸りました」と頰を眞赤にふくらませた學校歸りの子供等が元氣よく戻つて來る、市内[illegible]町の大慈園の午後三時ごろである、八人の年老た保姆さんがお母さん代りにひとりびとりに「お歸んなさい」と答へるまではなかなか止めない。みな人なつこく元氣だ。

◇

この大慈園は新見所として大正十五年二月に大谷派本願寺別院が創立したものだが乳呑兒から小學校の六年生までの子供を預り今までに男女三百二十餘名を收容してゐる、現在三十五人の子を擁つてゐるがそのうち乳呑兒が十人もゐるのだから大へんだ、牛乳とおも湯で育てゝゐる、通學兒童は十三人で大廣場と常盤へそれぞれ通つてゐるが一日の生活は朝起きるのがこのごろは七時頃、八時には一同御飯をいたゞいて連れだつて學校へ行く、三時ごろ歸つてから一時間ばかりおさらへをするのだが、六年生から一年生までゐるのだからお互に教へたり教へられたり仲よく勉强する、四時半頃の夕食前に株田主事も集つて「お勤め」といつて佛檀の前に集つて禮拜するがなるべく子供等の伸び行くまゝに自由に任して宗教の感化を强制しないさうな。

◇

子供等は仁、義、禮、智、信と一字づゝ名をつけた五室に別れて入れられ部屋の中にはめいめいの外套や鞄、帽子等が行儀よくかゝつてゐる、一つのツミキと汽車を眞中にして五人の子供が仲よく遊んでゐる「お父さんやお母さんが居なくても寂しかないかい」と聞いても「お友達やおもちやが澤山あるから面白いよ」と積木弄りに餘念がない、一人の男の兒をつかまへて「坊や大きくなつたら何になるの」「學校の先生になつてい、洋服を着るの」この子はサーベルさげた陸軍大臣よりも先生が良いのだ。「ぼく、カイゲンになるよ」と隣りにゐた一人がまつかな頰をふくらます、さすが滿園男子の意氣軒昂たるものだ（寫眞は大慈園にて）

メーター制實施延期を歎願
大連タクシー業組合長から けふ太田關東長官に

關東廳ではタクシー料金の合理化を目的に來る四月一日からメーター制を實施すべく大連市内のタクシー業者にガソリンメーターの取付を命ずるところあり、大連自動車營業組合でも臨時總會を開いて決議し着々準備中であつたが俄然同業者間に反對の聲が擡頭しこの不景氣に百數十圓のメーターを取付けることは約五萬圓の投資を行ふことでさなきだに經營不振に喘ぎ昨年中だけでも廢業又は轉業した同業者實に十餘軒の多きに達してゐる今日、斯る投資は當業者を死地に導くもので到底不可能である、殊に大連市は土地柄メーター制を實施することは需供双方不便不利の點少からず相當研究の餘地ありといふので種々協議の結果、一ケ年間の實施延期を歎願することに決定し野村組合長は十四日附大連署を通じ關東長官に右歎願書を提出した

三業組合に大連署が警告
今後、警察で許可した料理業者は組合に加入せよ

料理業として警察で許可されても同業者の反對で三業組合に加入出來ぬ爲め料理業を營むことが出來ず警察の許可は頗る權威無いものとして警察の威信を問ふ聲高く、さきに料理業として新規に許可された「玉久良」「いろは」の如きも三業組合に入れられず「玉久良」の如きは準組合といふ

【變態的】な待遇を受け正組合員より稍劣い歩合を擁つて藝妓の供給を受けてゐたが今回大連署保安係ではかゝる三業組合の行爲は警察の行政規則を犯すものであると斷然干涉の態度を執り、藤井保安主任は十三日白川組合長を召致し「今後警察で許可した料理業者は組合に加入させるよう」との警告を發した、從つて「玉久良」「いろは」の二料理店も正組合員として三業組合に加入することゝなつたこれが爲め三業組合が多年排他主義で獨占營業の如く考へて來た料理業は大連署の

【新方針】によつて崩壞された譯であるがこの機會に星ケ浦老虎灘方面の郊外料理店も組合の加入運動を起すべく協議中であると

高い物は値下げ
大連市社會課の食料品比較結果

大連市社會課では舊臘二十二日から五日間市社會館で關東廳購買組合ならびに滿鐵消費組合、公設市場、市内各商店等で販賣してゐる日常主要食料品の品質、價格、數量等に就き比較研究するため密かに現金を以て買ひ集めた三十四種二百四十一點を陳列しこれを一般に公開して參考とし最終日たる二十七日午後より市當局並に各關係者の

【嚴重な】審査を施行し十四日その結果を發表したがソレによると關東廳購買組合九十二點三分、滿鐵消費組合九十點六分、公設市場八十二點七分、市内商店八十二點三分で公設市場が市内店舖に比し四分の勝を得た、關東廳並に滿鐵兩組合に遠く及ばなかつたのた遺憾とされてゐるが大量仕入の兩組合は別として市内商店と比較して價格に於て高價のもの十七種、安値のもの十四種同値のもの二種あり、高値のものに對してはソレぐ値下げを實行せしめ市場本來の使命を全うする樣

【警告を】發する處あつたが尙この種の催しは將來度々擧行し五厘、一錢と云ふ零細な相場に比較的無關心な市民一般の注意を喚起する方針であると、因に前記採點は品質價格數量等に對し甲、乙、丙、丁に區別し之れを一々採點して合計したものであると

看護婦部屋に忍込みの女賊
生活に窮して附添婦に化け 各病院を荒し廻る

最近大連醫院を初め市内各醫院を專門に窃盗を働く者があり大連署で警戒中、十三日市内某醫院の看護婦部屋に侵入中の賊を和田刑事が逮捕した、犯人は意外にも女で住所不定柘ハル（五〇）といひ、昨年七月夫に死別してから生活に窮し附添婦を裝ふては各病院に出入し新手の窃盗を働いてゐたもので被害者は何れも看護婦、附添婦ばかりで百數十點（價額百圓以上）の多數に上り贓品は何れも入質し生活費に當てる一方モヒの注射に費してゐた

拾つたフグで三名絶命

片棒をかつぐ夕べの海豚仲間……市内北崗子五十番地王振山方苦力李增仁（四五）は十三日夕方歸宅の途中、市内西廣場附近において塵埃箱の中より海豚の臟物を拾つて歸り十四日朝八時ごろ隣家の古物商周元良（[illegible]）及び左官[illegible]（五三）と共にその海豚の臟物を煮て喰つたところ約一時間を經て間もなく李がころりと絶命したので、一緒に喰つた殘りの周、[illegible]の兩名は大いに驚き直に惠比須町の宏濟善堂に驅つけんとしたところ、途中發病して宏濟善堂の玄關まで來て兩名とも何の苦悶もなくバッタリと斃れ絶命した、小崗子署では檢視のうへ死體は家族に引渡した

支那刀を引提げ强盜侵入

舊年末が近づきいよいよ强盜が蠢動し始めた――沙河口管内蠻家屯會浚水屯字王家屯四六番戸百姓王李氏（四三）方へ十三日午後六時ごろ大きな支那刀を所持した二人組の强盜が侵入して居合せた王李氏に支那刀を突つけて脅迫したうへ大洋十四圓小洋一圓その他腕環等貴金屬を强盜「若しこのことを警察に密告すれば皆殺しにするぞ」と凄文句を殘して悠々と逃走した、同家では目下王の夫は奉天に出務中で留守居のものは女ばかりであるため恐さのあまり夜の明けるのを待つてこの旨屯長と共に蠻家屯派出所に屆出でた、本署よりは直に豐增司法主任刑事隊を引率して現場に急行犯人搜査に努めて居る

貿易風號墜落 搭乘者溺死か

【ニューヨーク十三日發電通】プレシデンド、ガーフイールデ號がアゾレス群島サオ、ミグエル放送局よりの無電を接受した處に依れば、ベルダム島よりアゾレス群島に向ひ大西洋橫斷の途中行方不明になつたマクラレン大尉、ハート夫人搭乘の「貿易風」號はアゾレス群島セント、ミヤエルス島の南方約二十浬の海上に墜落沈沒しマクラレン大尉とハート夫人は溺死したものと信ぜられると

藝術功績者推賞 國民文藝會が

【東京十四日發電通】國民文藝會理事會は十三日夜芝紅葉館に開催俳優のうちで昨年一ケ年間を通じ我國の藝術に功績有つたものとして左の四氏を推賞することになつた

一、正當なる技藝の確保　市川中車
二、舞臺の照明に功績　遠山靜雄
三、新舞踊の先覺　藤間靜枝
四、新舞踊に對する努力　花柳壽輔

なほこの推賞會は本月末東京會館にて擧行することに決した

大相撲春場所 八日目の取組

【東京十四日發電通】日本大相撲春場所の八日目取組は左の如し

（大島（駒錦（銚子灘（出羽岩
（吉野山（池田川（寶川（雷ノ峰
（常陸島（肥州山（藤ノ里（常盤野
（古賀浦（綾瀨（鐵岩（劍岳
（玉錠（伊勢濱（綾櫻（和歌島
（若瀨川（太郎山（幡瀨川（沖ツ海
（外ケ濱（新海（信夫山（山錦
（若葉山（眞鶴（錦洋（能代潟
（大ノ里（天龍（常陸岩（武藏山
（清水川（玉錦（朝潮（宮城山

ヒヨコ豫約頒布

滿洲農事協會では農家の副業として有利な養鷄業を指導獎勵をなし斯道の發達に努めた結果、今や一般農家のみならず一般家庭にも素晴らしい勢で普及されつゝあるが、同協會では更に副業農鷄家に對して初生雛を又家庭養鷄家に對しては中雛（六十日雛）を豫約頒布することになり目下豫約募集中である、希望者は市内紀伊町八五滿洲農事協會に申込めば豫約頒布規約を送付すると

侠艶一代男 (162)

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

雪の夜語り(二)

葉を振ひ落した枯柳の枝が風にきらくと塀を打つて、屋根も、天水桶も、道も一面に眞白く、薄い粉雪が積んで居つた。

不夜城の廓と思はれない淋しい森閑とした宵で、茶屋の二階か、廓の奥座敷か、粋な音締めの爪彈きに、灯影も紅く、粉雪の降りしきる山口樓の表、一挺の四ッ手駕籠が大地へどしりと下された。

張見世のおいらんは所在無ささうに、ションボリと打ちかけの襟に顎を埋め、籬の下では炭火を掘へて、牛太郎が肩をすぼめ、寒さうにしてゐたが、この物音に一様に瞳をあげ、元氣づいて、そちらを見た。

この寒い雪の夜に通つてくる客は?と、駕籠から下りるのを見ると、これは意外三途の川の老婆のやうに底意地惡い眼の持主、あの輕しい夜鷹遣手の婆アであつた。

「はい、御免よ!」

と、づかくと店口から若衆の側へ

「先達お約束通り、親元身請の眞鶴さんの身柄をお迎へに上りましたよ。どうかお内所へ宜しくお通し申しておくれ!」

「へッ!」

と、籬下の若衆は愕然と眼を瞬り

「何ですかえ!お前さんは?」

「お約束通り、眞鶴さんをお迎へに來たのですよ。店へ突き出されたと云つても、お客を取つたわけぢやなし、引き祝ひの何とか云ふ大袈裟なことは、御時節柄だし、御免を蒙つて、極く内輪に連れて戻る事にしたのですよ!御苦勞ですが、先さまはお待ち兼れで、急いでゐらつしやる。早くお内所へ知らして眞鶴さん……お千賀さんをこゝへ連れて來てお呉んなさい私が迎ひに來たのですよ」

腰は海老のやうに屈がんでゐるが、言葉はぺらくと爽かなもので、呆氣に取られたのはおいらんより若衆で

「冗、冗談云つちや困りますぜ」

「何が冗談だえ?身代金を撫つて立派な親元身請ぢやないか?お前なんかには判らないから、早くお内所へ話して、お千賀さんの身柄を渡しておくれ!」

夜鷹の老婆は憤氣になつて言ひ立てた。

「お婆さん、お前、お稲荷さんの鳥居にでも何か變な眞似をしやアしれえのかい?どうも先刻からいふことが餘程變だぜ。春さきならば時候の加減で氣が變になると云ふこともあるが、この寒い雪の晩に逆せ上ることもあるまい。それともお婆さん、お前、暮が近くなつて、何かとり逆せたのぢやれえかい?」

「馬、馬鹿におしでない」

老婆は怖ろしい權幕で睨み据えて、

「ちやアお前の所では、身代金を撫つて、身請した女を連れ戻る間際になつて、いざこざと文句をつけ、女は渡さず、金は捲きあげ、踏み倒さう了見なんだね」

四邊構わぬ聲で、わめき始めた

「な、何だとえ?何を詰まられえ事を吐すんだ?。廓で一番に手堅い店で通る山口樓だ。婆さん、お前こそ宵から縁起な難癖をつけ、縁喜にケチをつけると、その儘にや承知しれえぜ。頭から鹽でも振りかけられ、廓番所へ突き出されれえやうにするがいゝ」

「こりや面白い!番所へ突き出すなら出して御覧!身代金を撫つた婿を連れて行かうといふのに、何が悪いんだ。大方お前たちはぐるになつて、私たちに一杯喰はしたんだね、それならさうと節を變へ仕組んだ狂言の尻を割りに遣つて來るから覺えてゐるがいゝ。だがね、私はこれで戻らないから、兎に角大騷りの親玉、山口樓の主人にお眼にかゝらうよ」

老婆は上り框へ履物を脱ぎ捨てつかつかと勢ひ込んで、暖簾を蹴でかきわけ、奥へ這入つて行かうとした。

「と、どこへ行くんだ?」

牛臺から若衆が飛び下り、老婆の肩をどしんと突き返し

「眞鶴さんが二人ゐて耐るものか?」

「何だとえ?」

と、老婆はキッと振返つた。

キネマと演藝

帝國館は好評日延　明日迄滿日デー

大連映畫館最初の試みとして素晴らしい人氣を集めた本社主催の第一回滿洲映畫週間の市内六映畫館全部の參加を得た滿日映畫デーは連日盛況を呈してゐるが、松竹蒲田の名監督牛原虚彦が渡歐記念すべき映畫「若者よなぜ泣くか」の前篇を上映して大好評の帝國館の滿日映畫デーは愈々今十四日限りの豫定であつたが、連日滿員の盛況を呈してゐるので明十五日限り一日だけ日延べし十六日から「若者よなぜ泣くか」後篇を續映する

小型映畫の撮影競技大會　十五日締切り十六日に審査　入選作品に正副賞品

第一回滿洲映畫週間の催しのうち小型映畫ファンの注目の的となつた小型映畫競技大會は滿洲ベビーキネマクラブをはじめ各方面の賛同を得て開催し、出品規定は自由課題として九ミリ半、十六ミリともに六十メートル以内で必ず「滿洲映畫週間」とヘッドタイトルに記しノー・タイトルの作品は審査せぬことになつてゐる、出品受付は十五日限りで十六日午後五時から審査し入賞作品は十七日の小型映畫の夕に映寫發表するが審査員は芥川光藏、西巻透三、田中周二、早川一郎、工藤與吉の五氏で入賞作品には本社より一等作品に優勝盃、二、三等作品に本社メダルを贈呈し、副賞として映畫展覧會に聯合出品の三誌洋行、屋村洋行、高柳洋行、アグファ十六ミリ營業所佐野洋行、木村洋行、ゾネサービスステーション森洋行及び滿洲ベビーキネマクラブよりメダルの寄贈がありパテーベビーの入賞作品には伴野商店よりパテーベビー用賞品を贈呈すると

寛壽郎の實演好評　歌舞伎座出演

目下來連中の東亞キネマ時代劇の將軍嵐寛壽郎とその一黨は浪速館に於ける舞臺挨拶を中止歌舞伎座の實演「幕末」に全力をそゝぎ初日以來好評を博し盛況をつゞけてゐる

川口氏渡歐送別會

今回大連銀鈴少女會よりの委囑に依り舞踊並に舞臺藝術全般に就き研究の爲め約一ケ年半パリー留學の途に上る川口彦太郎氏の送別會が來る十八日午後正六時より攝津町金龍亭に於て開催する由尙出席の向は當日會費金三圓持參の事、申込は東公園町七番地村岡樂童方(電話七五九〇)

帝國館でゆふべ「若者よなぜ泣くか」の後篇を試寫したが、前篇より以上面白いと斷然好評▲常盤座の「月世界の女」は月世界に向つてロケットが飛び出すところから俄然興味の渦をまいてゐる▲嵐寛壽郎の一行、それぐに毎晩お座敷が多くて高村所長はマルテ置屋の主人だと自分で苦笑し乍ら適當に出先をふりあてゝゐる▲今夜映畫劇を放送する晴雨座の連中、映畫の移動を音響効果で示すのだと頑張つてゐる▲更生座はいよく近く機關雜誌「更生」を創刊するし▲音樂趣味の「邪樂」も定價五十錢と決り二三日中に發刊される▲またスポーツと趣味の雜誌が月刊で近く發行されると放送されてゐる

第廿七回　滿日勝繼碁戰

先番五先　中山忽世氏　松岡謙氏

●六一ソの十五　○六二ソの十一
●六五タの十一　○六六ツの十二
●六九ヨの六　○七〇タの四
●七三ルの七　○七四ヨの七
●七七カの七　○七八ヨの八
●六三ソの十　○六四タの十二
●六七レの七　○六八ワの六
●七一チの五　○七二カの六
●七五タの六　○七六ヨの十
●七九カの九　○八〇ヨの九

▲清水三段講評　白六六は(い)に打たれば大變損であります黒六九は(ろ)に尖み頂けて打つが實利です黒七三は七八に打つが形です黒七七も(は)に粘くが穩かにして味があります

—【4】—

ラヂオ

大連 JQAK

一月十四日午後七時(滿日の夕)
▲ラヂオ體操
▲講話「大連映畫檢閲の回顧」大連消防署長今井民造
▲同「其後に來るもの」芥川光藏
▲童話　(イ)ここを照さう(ロ)滿うた(ハ)宇治茶摘みうた　北村美知子、伴奏村岡樂童
▲映畫劇「サン・ライズ」(原作カールメイヤー)(構成晴雨座脚本部)晴雨座　夫(伴太郎)妻(土屋いれ子)都會から來た女(高村京子)村の男(高原尚美)其の他(岸浩)同(津田皓三)同(相馬良)放送指揮(靜田晴雄)擬音効果(橫澤宏)
▲長唄「小鍛冶」唄、三味線仙波夫人、ピアノ村岡樂童
▲職業紹介事項
▲料理献立
▲天氣豫報

東京 JOAK

一月十四日午後六時二十五分
▲講演「九州人を語る」熊本より醫學博士平光悟一
▲室内樂(一)ソナタ一ト長調ハイドン作ヴアイオリン安藤幸子、(二)ソナタ二ニ長調モツアルト作ピアノレオンロタ
▲小唄「新春六題」唄小唄幸兵衞、三味線同幸美代
▲ラヂオドラマ劇「熊」チエホフ作ポ、ーフ客間　エレナーイワノベーボ、ーフ(田村秋子)スミルノフ(汐見洋)從僕ルカー(友田恭助)効果(宮崎省五郎)主演劇團(新東京)放送指揮(青山杉作)

滿日映畫デー　讀者優待割引券

この券持參者に限り左の如く優待割引します

館名	階上	階下	期間
▲帝國館	六十錢	五十錢	(十日から十五日まで)
▲大日活	七十錢	五十錢	(十日から十六日まで)
▲浪速館	二十錢	十錢	(十日から十五日まで)
▲寳館	五十錢	三十錢	(十二日から十六日まで)
▲常盤座	七十錢	五十錢	(十三日から十九日まで)

主催　滿洲日報社

滿日映畫デー　讀者優待割引券

この券持參者に限り左の如く優待割引します

館名	階上	階下	期間
▲帝國館	六十錢	五十錢	(十日から十五日まで)
▲大日活	七十錢	五十錢	(十日から十六日まで)
▲浪速館	二十錢	十錢	(十日から十五日まで)
▲寳館	五十錢	三十錢	(十二日から十六日まで)
▲常盤座	七十錢	五十錢	(十三日から十九日まで)

主催　滿洲日報社

昨年の旅大貿易 四割の減退

輸出＝三割六分減 輸入＝四割三分減

關東廳殖産課の調査に依る昭和五年中の旅大兩港の貿易額は左表の通りでその輸出入總額は四億七百五萬六千八百九十八圓にて之を前年に較ぶれば差引減實に二億六千百七十九萬千六百五十圓即ち三割九分强の大減退で近年に見ぬ貿易不況振りを示した、尙輸出入別の減退割合は輸出三割六分强減、輸入四割三分弱減となつてゐる(單位千圓)

	五年中	四年中
輸出	二三七、七六八	三七二、五四三
輸入	一六六、二五九	二九六、三〇八
計	四〇七、〇五七	六六八、八四九

混合保管檢査人格付研究會開催

來月十七日長春で

成果頗る期待さる

滿鐵々道部では二月十七日(舊正月當日)の閑散期に混合保管檢査人格付研究會を開催して檢査格付の正鵠なる統一を圖り、且檢査人の鑑識力を向上せしめる計畫であるが、本年は例年の型を破つて開催地を長春驛會議室とし各驛出廻り大豆中、等級決定上疑義あるもの及格付上參考となるべきものを蒐集し、その理由を附し二月五日までに貨物課埠頭分室宛送附し議長は鑑定技術に關する事項(總ての檢査を含む)を尙各所からの議案及出席者氏名も二月五日までに本部に到着するやう提出することになつてゐる、混保檢査の統一、向上は滿鐵輸送數量の大半を占むる貨物だけに最も重要性を帶びてゐる關係上經費節約の折柄とはいへ出來るだけ多數の檢査人を出席せしむる方針で埠頭事務所長、ハルビン事務所運輸課長、小崗子、遼陽、奉天、鐵嶺、開原、昌圖、雙廟子、四平街、郭家店、公主嶺、范家屯、長春、營口、撫順、本溪湖、安東各驛長に宛それぞれ通知を發することになる模樣である、而して會議に提出されるものは大豆、豆油、豆粕の三混保に改良大豆、製油原料の二檢査貨物であるが從來の檢査懇談會と異つて頗る期待されてゐる、因に會議は十七日午前九時からで一日で終了する模樣である

東鐵取扱貨物

本年一月一日から十日までの東鐵取扱ひ貨車は七千五百三十一車で、そのうち輸出特産は四千三百三十車で南行七百三十九車、ウスリー三千八十八車で五分の一、滿洲里三車で、昨年は總計三千五百八十一車であつた

舊臘中の魚市場

取引は殷賑 相場は下押

昨年掉尾の活躍を期待せる大連魚市場十二月中の取引高は數量五十萬八千九百七十貫、金額二十萬九千二百圓にして不況の折柄比較的殷盛なる取引を見たるが、諸物價下落の趨勢に洩れず魚價の下押しも相當激しいものがあつた、其の概況は左の如くである

旺盛なる 入荷振りを見せ遺憾なき年末の魚市場氣分を發揮したが入荷の主なるものはマグロ(カヂキ)五萬八千一百九十七圓、グチ三千百七十三圓、車エビ二萬三千五百七十二圓、カレイ一萬九千九百八十七圓、サバ九千九百九十六、タラ九千二百六圓、ブリ六千五百卌六圓、タヒ三千二百四十一圓等にして總入荷數量は前記の如く之を前年同期の四十七萬六千三百二十六貫に比し三萬二千六百四十四貫の増加となつた、更に其の増減區分を産地別に示せば地物二萬千六百五十八貫、内地物七千四百五十三貫、朝鮮物六千三十三貫の共に増加となり支那移入物千五百七十一貫、製造物九百二十九貫を各々減少した、右の如く

入荷數量 に於ては相當多量の増加を見たるが取引金額に在りては却つて金四萬九千五百五十三圓の激減となり相場の大下落を物語つてゐる、從て船は發動機底曳網漁船の八十一隻、延航海數百八十六回、延繩漁船の十一隻、延航海數三十一回にして共に前年同期に比し幾分減少を呈せり、本月中發動底曳網漁船の平均一隻當水揚金高は金千五百卌二圓にして前年同期より僅に増收を示せり、需給關係は需要旺盛なる季節とて相當の供給數量に達したるも敢て需給の均衡を失せず概して圓滑なる狀態に推移した、魚價は

氣配軟弱 の一途を辿り相場は一齊下落を演じた、即ち總括せる平均一貫匁の價格は金五十一錢にして前年同期の六十五錢に軟べ十四錢(二割强)の値下りを示現した、今主なる品種に就き一貫匁の平均價格を掲げ前年に對比し下落額を示せば次の如し

品種	價格(圓)	對前年下落額(圓)
カヂキ	三、五二	八〇
グチ	四一	一二
車エビ	一、五二	五一
カレイ	一六	五
サバ	六六	一、〇九
ブリ	二、〇八	四五
タラ	一三	一〇
タヒ	五、四一	九六

本月中の産地別取引高は左の如くである

産地別	數量(貫)	金額(圓)
州内	三三三、七三三	一一〇、四三三
日本人		
州内		
支那人	四〇、一七八	四四、一三八
内地物	四九、九九二	一〇一、四四四
朝鮮物	一八、四四二	一〇三、八四二
支那物	一三三	二八一
製造物	六、一三一	九、〇三六
冷凍物	三三六	一五四

産地別	數量(貫)	金額(圓)
州内日本人	三、三三四、四六八	一、三三、四四
州内支那人	六六三、七〇九	四三一、三三一
内地物	一五四、六三三	三五七、八六六
朝鮮物	二一、〇六三	一六〇、三三六
支那物	一三〇、八〇四	一九七、三三八
製造物	一六、六六五	三六、七〇四
冷凍物	七、九〇四	八、四〇三
計	四、五二一、三〇八	二、三三六、一〇七

尙は同年中に於ける取引高は左の如し

計	三〇八、九八〇	二九、一〇〇

我國産業合理化の實況 (三)

合理局が昭和四年六月に生れて以來その審議せる諸項目中特に見逃せない重大事項は八幡製鐵所を中心とした全國の製鐵事業合同會社案の決定である、合同製鐵會社設立法律案は商工省の手で愈々第五十九議會に提案されその通過を待ち創立委員又は各會社の合同に際して嚴正公平の立場からその資産評價を行ふ評價委員等により、合同製鋼會社の設立を見る譯であるがこの一大事業の成否如何は合理局設立の整價の大半を左右するといつて差支へなくこの意味に於て寧ろ合理局の活躍は今後にある、臨時産業合理局では昭和六年に於ける産業合理化方策として新方針を確立するに至つたがその大體を記すれば左の如くである即ち昭和四年中は協調主義によりなるべく安協によつてその統制を實現せんと努めた結果餘り香しくなかつたので愈々來る議會には工業組合法律案輸出組合法中改正法律案、商業組合法律案、産業統制法律案を提案しその通過を俟つて中小商工業の統制に關しては工業組合法(一國輸出貿易の約九割を占むる)現行重要輸出品工業組合法の改正)商業組合法、輸出組合法の各組合法制により現在より以上の統制を敢行すると共に企業にして合理化を要するものについては産業統制法の適用に依り[illegible]

麻袋市況は堅調

關税と現物薄に活況

當地麻袋市場は舊正前の需要最盛期に在りながら銀安と商攬不振に稀有の閑散狀態を呈してゐたが、最近銀價の落付模樣と關税關係等よりして現物の需要を喚起するに至り殊に例年に比して在荷甚だ僞め益々市況强調を示し昨日鐵筋新麻袋税濟物(關税濟みの物)二十九錢五厘なりしものが本日は三十錢賣唱へとなり仲値二十九錢八厘見當を示し十二月迄に入荷せるもの現物二十八錢、本年一月以降入荷せるもの二十七錢三厘、二月物[illegible]

齊克沿線の特産物出廻活況

齊克沿線における大豆の出廻りは廣信公司の買占めに舊正を控へて益々活潑となり最近洮昂四洮を經由し滿鐵線四平街に一日平均廿二輛の貨物車が二回運行してゐるが泰安鎭には約八千車、拉哈には三千車の出廻りあるものと見られる

愚劣此上なき政變歡迎論

それによつて景氣は好轉せぬ

(一) ◇……東京 土岐生

「内閣でも變つたら景氣が直るだらう」といふ空漠たる考へから内閣の更迭を希ふものがある。しかもそれが無識無分別な人達の間に多いのみならず、所謂有識者、解事者の間にもなかなか少くない。

×

「現内閣の消極政策は行詰つた。これに代るものは必然積極政策をやるにきまつてゐる。消極的政策が不景氣の火の手に油を注ぐものならば、積極政策は好景氣を將來する祝福だ」といふのが斯の人達の頭を支配する中心思想だ。世の中に何が愚劣だと申して、これ位愚劣なことは滅多にあるまい。消極、積極などと一本調子で、政治がやれるものであるかどうかの證[illegible]

勸銀定時總會

【東京十三日發電通】日本勸業銀行では二月十日定時總會を開き利益金處分案を附議するはずである

二十四日午後二時より會社樓上に於て開會六年度下半期貸借對照表利益金處分案等につき附議すると

農業金融機關の組織と機能

(2) 信用分類不動産金融

二、農業信用の分類

農業信用はその資金の用途や、信用の與へられる形式及び條件などによつて種々分類することが出來る

(一) 先づ資金の用途より分類すれば土地獲得及土地改良を目的とする土地信用と業務經營上に使用する經濟信用とに分つことが出來る、而して前者は更に土地取得信用と土地改良信用に分ち、後者も狹義の經營信用(生産上積極的に必要とするもの)と恢復信用(偶然の災害に際會し原狀恢復のため消極的に必要とするもの)に分つことが出來る

(二) 債務者が債權者に提供する擔保の種類について分類すれば、物件による擔保の供せられる物上信用と人的保證の供せられる對人信用に大別することが出來る、而して前者に不動産擔保信用と動産擔保信用とあり、不動産擔保信用は更に質權信用と抵當權信用に分れる、後者も信用が債務者一人の場合(これは更に民法上の契約による場合と手形信用による場合とに分ち得る)と一人又は數人の保證人を有する場合、即ち所謂保證信用とに分つことが出來る

(四) 貸借期間の長短に從つて長期信用と短期信用に分れ、また契約が當事者の告知により何時にても解約され得べきものと、然るを得ざるものと、その定めなきものとがある、一般に農業信用中、土地信用は長期にして何時にても解約し得べきものに非ざることを必要とするも、經營信用は短期にして何時にても解約し得るも妨げなき場合が少くない

三、不動産金融機關

農業の特性の項において述べたやうに農業信用は一般に長期にして低利なることを本質的要求としてゐるが不動産信用は特に長期たることを要するので、その返濟は年賦濟崩しの如き方法により債務者に便ならしめ且債務者側よりは何時にても解約し得るも、債權者側よりは隨時一時に返濟を迫り得ない契約であることが要求される、而して債權者側におけるこの非解約權は多くの場合殆ど債權者の利益を害することなく、而も債務者にとつては種々便宜があるので[illegible]

國の例もこの非解約を認めてゐる

◇

然るに個人債權者はその[illegible]用期間が餘りに長きに渉る[illegible]を喜ばず、解約權を抛棄することを欲せず、且利子の如きも[illegible]では權利保障の不確實な[illegible]から十分低利にすること[illegible]ので不動産金融信用は多[illegible]個人間には成立すること[illegible]ある、そこで此種信用授[illegible]に適當な仲介機關が介在[illegible]吸收の上では長期にして[illegible]投資者側より臨時解約す[illegible]るものを吸收し、而も債[illegible]いてその投資を回收せん[illegible]は何時にても爲し得る方[illegible]て、債權者と債務者たる[illegible]要求を適合せしめてゐる

◇

現今における不動産金融[illegible]務や組織などは國々によ[illegible]異にしてゐるが、大別す[illegible]

十二月中の大豆高粱

―取引狀況―

大連豆信調査＝十二月中に於ける大豆、高粱市況は左の如く

大豆 月初は地場商の[illegible]

市況 (十四日)

大豆昂騰し 一般に强調

(日刊) 滿洲日報 昭和六年一月十五日 (木曜日) 第八千八百七十四號 (一)
滿洲日報
バランス型
パイロット高級萬年筆
歳と共に新に
登録商標 清水式精米麥機
改春に際し
今や財界立直りの曙光治き秋我が清水式は益々品質を改善し更新の意氣を以て特許優秀機を提供し各位の福利増進に寄與せんことを期す
清水商會
鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所
森永ミルクチヨコレート
わが よろこび ちからの 糧よ！
森永チヨコレートのバラエテイ
オールナイス・チヨコレート
スポーツマン・チヨコレート
カレッヂ・チヨコレート
資本金壹千貳百萬圓
株式會社 正隆銀行
大連市大山通十一番地
頭取 安田善四郎
安田善次郎
支店 旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街、鄭家屯、長春、公主嶺、哈爾賓、青島、天津、安東
派出所 小崗子、沙河口、奉天小西關、傅家甸
建築設計監督 構造計算鑑定
宗像建築事務所
工学士 宗像主一
學校の成績
ノーシン
新
瓦斯入電球
内は艶消真珠の表
放つ光は春の色
東京電氣株式會社
内科 小兒科 相原醫院
黒松 白鹿
タバト
船舶用發動機
三馬力半より拾五馬力迄各種
山葉洋行
活版・石版 諸印刷
製本
滿日社印刷所
妙技はお手のうち、調味は
味の素
で自由自在
一般銀行業務確實に御取扱可申候
資本金 二百萬圓
株式會社 大連商業銀行
緊縮節約の折柄
東旅館
富士屋旅館
金華號本店
三根眼科醫院
安田經營 海上火災保險
代理店
國際運輸 保險部
沿線各地の御用命は最寄店所へ
大連市山縣通 電話三三一番
光畑醫院
ミツワ煉齒磨
丸見屋商店
氣の利いた 飾裝と家具は
滿蒙工業會社
水道器具 衛生器具 私設下水 汚水淨化 消入器 暖房器具
須賀商會滿洲總代理
株式會社 進和商會
三井物産株式會社大連支店
株式會社 大連機械製作所

家庭

賀客放談（上）

園山良之助

育兒の機智

もつさもこの奥樣は晩婚の方であつた、結婚後間もなく姙娠されて、八ケ月で女の兒が生れた。この赤ン坊の體量五百二十五匁で、その赤ン坊がこの正月生後十ケ月で一貫九百五十匁さいふさても普通にない發育だ。手も足もまるくと肥つて苹果のやうな紅頰は健康その物である。よく育てられたものだと感心した。その奥樣について聞いた育兒實驗談の中で寒い時、日光が窓に入る間はなるべく手と足を丸出しにして日光浴をさせた、女の子で一寸外見はよくないがと笑つて話された。夏は午前午後各一時間位づゝ半裸體にして太陽に直射させた。

なるべく騒々しい所へは連れて出ない。いつも母と二人でゐるので炊事をする時には臺所の前に坐らせておく。母が炊事場に向いてゐるので、子供は鏡にうつる母の姿を見てよく遊んでゐる。

といつたやうなお話である。この母親をしみぐ偉い人だと思つた。この子どももきつと偉くなるに違ひないと思ふ。

親としての内省

學問よりも健康、學問よりも人格——見なれ聞きなれがほんとうの教育である。善を教ふることは理窟ではない。學校でいろくな方法で古聖賢哲に親ましめるのは素よりよろしいことだし、家庭でせつせと童話などによつて教育に腐心する親たちに敬意を表する。然しそれよりも教師なり親なりのそのなりふりで教へるところが、どの位の結果をもたらすかを忘れてはいけない。

どうか正しく、いつはらない生活にと。吾々は自ら省みて子供の前途の羅針盤となるべく——吾々は一體何點位の自信をもたれるかを内省してみたいのである。殊に吾々の子供は、所謂滿蒙開發の第一線に立つべき勇敢なる後繼者である點に於いて、吾々はわが子に向つて、現にどんなことを見せしめ、又、聞かしめてゐるであらうか。

身體の鍛錬

少し寒いと思ふ日には、まづ着物をたくさん着て居ればいゝ。手が冷たければ手袋をはめて居ればいゝ。戸外へ出てなれば本もよめるし字も書ける。煖爐を焚いたり火鉢を用ふると空氣がよごれて、頭にさはるし喉をこはしていけない。スチームを通すと便所までが暖かくなつて身體の鍛錬が出來ない。それに勘定もわるい。とさる支那の老學者が話された。

朝の蓄音機

「朝、床の中で蓄音機をきゝながら悠々として起き出ると終日氣持が爽快だ。子供にもこの氣持を味はせたいので、うちでは毎朝女中に子供向のレコードをかけさせておいて、それから子供を起すことにしてゐる。我々文化人は、宜しくむかし流の生活から脱却すべきである」といふお話。

ある日の隨筆　怠情な名醫

川田花潮

賣笑婦は國家の許しを得て、肉を切り賣りしてゐる。

それ故に買つても好いことは當然である。けれども、自由に買つてもよいといふ許しの出たものを自分の金で買ふのに、他の人々からとやかく惡く言はれる。

實に不思議である。賣手は國の許しを得てゐるのである。買手の金は買手のものなのである。第三者は何の權利あつて、容喙するのか。

◇

賣笑婦は健全な社會への歩みには有害無用の存在だそうだ。健康社會の猛毒菌だそうだ。宛然名醫の如く第三者はこう診斷した。

◇

そうすると、社會と云ふ健康體に毒菌の寄生を許した國家なるものが變に思はれはしないか。國家は正、善であらねばならぬ。不正、惡は許容出來ない。然も國家は、猛毒菌の寄生を許してゐるのである。

ここにも一つの不思議がある。

◇

けれども、不思議はそればかりではない。名醫の如き凄い腕をみせた第三者が、猛毒菌に對する手當も何もなさぬことである。知らぬ顔をしてゐるのだ。だから、時折茶目な奴が居て、あちらこちらにグループをなしてゐるこの菌類の巣をつゝきに行くと、恐ろしく怠情な名醫は、いけないといつてプンく叱りだすのだ。

◇

有害無用のものは早く處分すべきである。

邪魔な物が珍しい光りをみせて道ばたにころがつてゐるから、通りがかりの茶目な奴が、或は遥々とんできて手にとつてみたくなるのだ。

第三者よ

お前はそれでもまだ手を拱き、顔をむけてゐやうといふのか。

驚くべきタンクの威力

英國の陸軍では濱口總理大臣の目前に於て英國軍が精鋭を誇るタンクの驚くべき威力を示したが堅固な煉瓦塀を喰わけもなく突拔いたのには總理大臣の一行も舌を卷いて感心した

國産獎勵懸賞募集に　入選した童謠と標語　佳作と併せて五十點

昨年我社と大連新聞社とで募集した國産愛用の童謠と標語は締切日までに應募總數が一千三百七點といふ多數に達しましたが十二月十七日に滿洲銓選審査會を開いて嚴密に審査した結果次の十點が入選に決りました、尚左記入選作品は直に東京に發送しましたが、東京では文部省、商工省、内務省から各一名其の他專門家立會の上全日本決定審査會を開き一、二、三等を定め二月五日の本紙上に發表することになつてゐます

入選

—標語—

一も國産二も國産　田中正一

國産愛用は家庭から　安東大和小學校　甲賀喜代子

坊やの玩具も國産品　大連南山麓小學校　松島俊夫

一錢の支拂も日本の品へ　大連早苗小學校

國産ピアノで國歌を歌へ　安東大和小學校　島清子

オゾは家庭の赤十字　大連早苗小學校　愛川正一

飲めば健康眼鏡の肝油　大連早苗小學校　北川武

力は金時醬油はマルキン　岡瀬立雄

—童謠—

チヨコレート　同人

チンチン三時だ
オヤツ時
父さん下さる
母ちやんの
森永ミルク
チヨコレート

プラトンインキ　大連早苗小學校　川崎正

僕等の使ふ
プラトンは
日本の國で
出來たのだ
どうせインキを
使ふなら
プラトンインキを
使ひませう

大連南山麓小學校　渡邊四郎

佳作

—標語—

良民は國産を愛用す　大連早苗　宮田輝也

終始一貫國産品　同

一家こぞつて國産愛用　同　川津

國産品愛用は日用品から　同　小關

自給自足は最後の勝利　同　酒井

國産のオゾは家庭の赤十字　同　宮田丁巳

遠足旅行に國産仁丹　同　吉松

國産品愛用は學用品から　同　酒井

外貨へらすに國産愛用　同　藤崎

明るい日本は國産愛用から　同　西田

國産愛用興國の基　同　小川

流行の帯止　金彫の持つ特殊な味が喜ばれる

▼…冬の帯の美は大部分が羽織に覆はれて只前の方に丈け現れます。それは模樣の一部と帯止めの趣味とが目に止まります。帯止めは男のカツス釦のやうに見え隱れにつゝましい趣味を見せるのです、そこで帯止めによつて、その人の趣味の深さが分るとさへ云はれるのですが、近頃その帯止めに金彫がはやり出して來ました

▼…尤も金彫のものは珊瑚紐工などゝ共に一に較流行しては居りましたが、最近そのデザインに新味を見せてモダンなもの、雅致のあるものなど多樣の好みを現はして來て居ります。これは金彫の持つ特殊な味、即ちデザインがすべて印象深くさうした特徴が現代人の趣味に合つて居る爲め一般に流行して來たものでありませう東京あたりの流行を見ると、一流大家の手によつてそれぐの趣きを見せたものが喜ばれて居ります

双六の話　双六は利用の如何によつて絶好の教育資料となる

子供雜誌の新年號には殆ど双六が附錄としてついてゐないのがない位に子供の正月と双六は切り離すことの出來ない密接な關係がありますが、双六は一體いつ頃から出來たものであるかといふと其の

歷史

は中々古く、百年も前から一般民間に行はれて居りました、しかし雙六は初めは遊びに用ひられたものでなくて、僧侶の教學の方便として出來たものであります、それは弘安の頃と云ふのですから六百年も昔の事ですそれが江戸時代寛永の初め頃一般家庭の遊戯とされ初めました、それと同時に興味本位となり女子供が弄ぶやうになりました

江戸

の末期頃になると教育的のものが數多出來たのであります、弘安年間は紀元一九三五年乃至四三年頃まで、ありますが、その頃のものに佛法双六と云ふのがあり文政年間の牛頭まで續きました、淨土双六と云ふのが寛永の中に出來て安政時代まで芝居して政寳年間の牛から明治に及び双六と云ふのが初め野良双六と稱し正德年間に官位双六が出來天明迄續き元祿から

明治

へかけて道中双六が流行しました、享保年間に繪

双六が出來、明治迄廣告双六と云ふのが文化年間から文久迄行はれました、右の中淨土双六と云ふのは白描で彩色なしの木版物で雷神や貧乏神、うぶ女、ぬれ女、萬歳風神等妖怪變化の類を描き上部に菩薩が描かれてそれが上りになつて居ります、官位双六は繪無しで幕府の諸役を記し御大老が上り或は朝廷の官位のものもあります、教育的なものには

子供

遊善惡桃双六、假名手本誠忠双六、ばんじやう双六、初夢双六、百人一首双六、山内豪傑双六などあり、役者の似顔を描いたものがあります、豪傑双六は國周、誠忠双六は國輝、その他すべて錦繪物です、一陽齋豐國の錦繪で本朝廿四孝双六と云ふのがあります

他に

東海道五十三驛双六道中記、出世娘榮壽古六、極樂道、中圖繪、貝看用順序双六など何れも美しい錦繪の双六であります、なほ大阪下りおてゝこてんすてゝこてん双六など云ふ白描繪の滑稽な名前の双六などもあつてなかく廣く行はれたことが分ります、最近では双六も時代と共に進歩して學校教育と連絡した地理、歷史、理科の内容を持つたもの、或ひは子供の親みを持つてゐる童話や動物などを取入れたものが多く、利用の方法によつては双六遊びをしながら子供にいろくの智識を與へることが出來いろはカルタなどゝ共に教育的價値の豐なものとなつて來たことはまことに喜ばしいことです

私はこの新人の新生活振りを聞いて眼を白黒した。さてこの新人は、それでよいとして蓄音機をきゝながら毎日起きていくその子供たちは果してどんな人間になつて世の中へ出ることであらう。定めて爽絶快絶な新々人となつて一千九百五十何年の世の中に飛び出ることであらう。

午後の斷想

合理化の生活と文化生活とは一つのシノニムであるかの如くにも思はれるが文化生活と合理化生活とは似て非なるものがある

◇

我々の生活樣式に近代文化を可及的に取り入れることは文化生活の理想ではあるが、生活合理化の意識は我々の生活樣式の上に一家經濟の規を超えることを許さない

◇

合理化の生活は飽くまでも普遍的であるのに反して文化生活は常に特殊的であり、ブルジョア的である

◇

茲に於て我等の求めんとする文化生活は即ち合理化された文化生活であらねばならない

◇

文化生活を渇仰するの餘り一家の經濟を無視して不合理生活に陥ることは誤れるの甚だしきものである

◇

輪奐の美を盡した文化住宅に住み屋内の設備を完全に電化して文化生活を謳歌しても家の中に火の車が廻轉してゐるのでは文化生活も一つの悲哀であらねばならぬ

（以下、詩・童謠欄つづく）

うちのねえさんおしやれさん
香水つけるのよ
どこんごはちごうのよ
で買つたかオリヂナル
時入る時シユツシユツシユ
チヨコレート

大連常盤　二尾靜雄

ギンギンギラく光つてる
…の洋服きてゐるは
…していばつてぎんの家
…さんの洋服ぬがせたら
…た茶色のやはいはだ
落ちそなチヨコレート

自動車

旅順第一　寒河江浩二

…リン入れて走らせて
…ジーイーの自動車に
…も千里もひとりさま
…上きれいで大きくて
…に知られるよい自動車

國産

旅順永安　木本ミツエ

チヨコレート　リオタール作

姙娠に伴ひ易い病氣とその手當

流産、難産の原因となる浮腫や便秘を防ぎ結核性素質の婦人も安全にお産の出來るにはどうすればよいか

「お産は女の大役」と申しますが事實姙娠中種々の病氣にかゝつたり、流産や早産をしたり、或は難産で母子共生命の危險に瀕するといふ樣なことは決して少くございません。しかし姙娠の際の注意一つで、それらの多くの部分は防がれ、所謂「案ずるより産むが易い」で、安々と玉のやうな赤ちやんを儲けることが出來ます。…

姙娠するとなぜ病氣に罹り易いか

浮腫に油斷すな　多くは病氣の徴

一般に姙娠にむくみは付物のやうに考へられてゐますが、七月八月にもなつて下肢に多少現れますのは、大きくなつた子宮のために血管が壓迫されて起る生理的のもので、心配に及びません。しかし姙娠の初期から現れ、指で押せばその痕が長くへこんでゐる程の強いものや、顔にまでも現れるものは…

便秘をなほして　つはりがなほる

姙娠に勧められる安全な便秘法

肥立ちも早く赤ちやんも丈夫

産前産後の抵抗力　「はかうして昂められる」

流産を起す感冒の豫防

我國で始めての酵素療法

自分の乳を賣つて年に七千圓儲ける女

榮養と育兒の會の目的

治療體驗　重いつはりが五日で食慾出る

（東京）中村德子

私はつはりで苦しみました。この度は三回目で、第一回はあまり惡しいつはりのため人工流産をいたし、二回目も約二ケ月苦しみました。

ところが「わかもと」服用後二日目に、もう嘔の惡しいのが無り、三日目からは今まで殆ど絶食でしたのが、今日五日目ですが、まだ幾分かは食物の好き嫌ひはございますが嘔吐しない程度に食べられますので、本當にうれしく思ひます。一週間苦しみましただけで、こんなに氣分がよくなつて、夢のやうな氣がいたします。

絶食でしたのが食慾が出ました

主人の醫師もおどろいた効果

（台北）大森貞子

私は別に病氣といふのではありませんが、ちよつと仕事をしても少し歩いてもすぐ疲れて、まことに困つて居りました。

いろくな藥をのみましたが、一時は効果があるやうでもすぐ駄目でございました。ところが「わかもと」を服用いたすやうになりましてから

どんな仕事をしても疲れず

去る八月男子出生いたしましたが乳もよく出ますし、子供もお蔭様で大變よく肥つて居ります。

手當に苦しんだ姙娠脚氣に著効

（台灣）北井つる子

姙娠前に劣らぬ元氣旺盛となる

旅

劍劇の嵐寛壽郎 あす旅順で開演
本紙愛讀者は優待

本社新春の催し映畫週間に來滿した時代劇の劍戟男優嵐寛壽郎一行は愈々十八日の大連出帆のはるびん丸にて歸國を急ぐ由であるが當支社は來る十六日昭和園にて一晩限り旅順に御目見得をする事となつたのを幸ひ本年度第二次の讀者奉仕として後述する事となり滿日愛讀者に限り特に優待入場し得らるゝ事と爲した、優待券は十六日朝刊地方版にある「優待割引券」を切抜き持參すれば特等席一圓五十錢を一圓二十錢に、一等席一圓二十錢を一圓で入場し得られるから大に利用して頂き度い映畫は東亞特作品の寛壽郎、原駒子主演による「忠次笑へば」全八卷を映寫したる後木下双葉、歐川縞枝、原太郎、尾上紋彌、東正二郎等の格的劍戟を實演するので藝題は新の京落を背景とせる「幕末」を熱演する

殺人	一	一
窃盜	七	九
横領	一	一
賭博	三	三
失火	三	三
計	二六	二八

以上刑法犯の外行政上諸規則違反十一件中原動機、料理店、自轉車取締規則違反各一件、人力車道路取締違反六項目を合し總計四十三件を算した、尚又當月中に於ける強盜横領等に由る被害高は百六十一圓、物品價格として四十四圓を見積り發見されたる金額三十五圓物品約八十九圓にて而して右犯

黄金臺

者に對する處罰は罰金二名、拘留十名、科料四十四名あつた

旅順檢番では來る十八日午後一時から當番壽に於て新年總會を開き業務報告、決算報告を行ふ

◇

大連民政署庶務課長に轉じた山中德二氏は十三日在旅各方面に在旅中の謝狀を寄せた、因に氏の卜居は大連市清水町三ノ七

傳染病

▲鎮遠町一三ノ二　馬丁家族古賀義助(八)十三日ヂフテリヤと診斷さる

死んだ人

▲乃木町三丁目　藤野アイ(八二)十二日死亡
▲朝日町一ノ一五　伊豆昌泰二女日子(二)同上

此の會議は試驗の結果中毒の恐れあり發賣中止となつたものであるから此の藥を所持する家は特に注意されたいと

讀者圍碁會 十八日擧行

本支局主催の新年讀者懇親圍碁大會は來る十八日午前十時より驛前筑紫に於て擧行する事に決定した圍碁愛好者は此の際奮つて參加し此の催しを最も有意義に且盛大に致されん事を望む

▲場所　筑紫
▲日時　一月十八日午前十時
▲會費　金一圓(晝食の用意あり)
▲申込　電話一〇六番、電話六四番に十七日午前中迄に申込の事
▲賞品　一、二等には本社寄贈の賞品を呈し三等以下十五等迄授與す

金州

不景氣を他所にホクホクの滿電
今年は更に大擴張

昭和四年大連金州間の幹線道路が完成されてから直に同區間を賃金七十五錢を以て一日六往復とする乘合自動車營業を滿電が開始してより早二年此の間の營業成績は滿鐵鐵道賃金より二十五錢高價なりしため當初計畫通りの好成績を收め得ざりしと雖も相當の利益を得たる事は事實にして、其の後昨年の六月に至り其の筋の許可を得て片道賃金を五十錢に

値下

し且六往復の處を十二往復とした爲乘客は一時に增加し特に城内方面の乘客は鐵道賃金と同額なる上新市街の停車場迄出向く必要もなく且ハ齒子經由なる爲便利從らざることに依て非常に歡迎さるゝ處となり乘客收入は昨年六月改正の時より年末迄の合計を見る時は左に示す如く人員八一五八八人、收益三五、四八二圓の莫大な額に上りこれを一日平均にする時は人數に於て四百五十三人收入百四十圓となり

滿鐵

の收入減を他にホクホクの有樣であるが、本年は尚擴張充實を行ふべく既に約十臺の新造車を注文して居り、本年中に竣成する金州普蘭店間の幹線道路にも乘合自動車の運轉を爲す筈にして既に許可願をも提出し用意をさく怠りなく拔け目のない萬全振りであるが聞く處に依れば尚此の外採算上の問題は別とし犧牲線として大和尚山の登山、遊覽の定期運轉をも行ふべく計畫されて居る因に昨年末迄に至る六ケ月間の營業成績を示せば左の如し

	乘客(人)	收入(圓)
六月	六、〇五一	二、七六四
七月	九、四五二	四、〇二五
八月	一二、四三四	五、三七五
九月	一三、八三九	五、九七六
十月	一三、九一七	五、九九六
十一月	一二、九八八	五、六七五
十二月	一二、九〇七	五、六七一

城外城裡

當警察署では柔、劍道寒稽古を始め目下の酷寒をも忘れ處々の同好者と共に猛烈な稽古を續けてゐる

◇

在住民間日本人を以て組織さるゝ市民會に於ては近く總會を開く筈にして其の爲めに十一日は阿津坂氏宅に評議員會合の上協議した

◇

十一日の午後二時より東内外に於て新年親睦の意味に依り各處八八愛好者が集まり競技に打興じた

◇

民政署庶務係の甲斐麗は九日關東廳文書課に轉勤を命ぜられた

昨年中の火事損害
七千百七十二圓

昨年中における旅順管内の火災被害中家屋の件數二十一件此損害金額六千八百七十一圓、林野十三件金額二百三十一圓、其他三件金額七十圓卽ち合計件數にて三十七件總損害高七千百七十二圓で前年度と大差なく又遭難船舶は十七隻を算し損害金二萬三千六百八十圓を算した

去月中の犯罪と檢擧數

旅順警察署における十二月中の犯罪及びその檢擧數を見ると

罪名	件數	檢擧人員
強盜	一	一

つうじ丸の調査
尚所持してゐるものあり
警察では調査沒收

ずつと前にも報道されたところであるが、富山市泉町一二八佐地隆和製で同市泉町丸一藥房から賣出した青字を以て記せる「專用商標丸一つうじ丸」效用「癪痛、便秘より起す逆上、眩暈、頭痛、惡心嘔吐、その他」價格五錢と記せる富山賣藥を、なほ各家に所持して居るため市内派出所では極力調査の上沒收或は注意を與へて居るが

田園地帶を旅して
滿鐵沿線に働らく人々

—(十三)—
生波難

斯うした便宜主義と植民政策との不備は、日本從來の對外方針中非常に多い、若し單に利益本位からのみいへば、鞍山の鐵鑛は既に時機を失して居た、現狀その者に就いても、然し埋れの事情がハヂかれて居た、資材に乏しい日本の國情から見、根本的から完に產業主義に進るべき東北支那の狀勢から察しても、製鐵事業は重要中の重要事項だ、それは歐洲戰爭の有無に拘らず、既に着手さるべき基礎事業の一であつた、現に本溪湖の煤鐵公司設立の如きがそれだ、大倉組が初めて炭坑に手を着けたのは、明治三十八年一月、露國人鑛師ミスチェンコが、鞍口鐵鑛の大賣掘を試みた頃だつたが、明治四十四年十月六日、資本を大洋四百萬元に增額して、新たに製鐵業を合辦すべき契約は出來たが、それは大正三年二月二日更に七百萬元に增資され、翌年一月七日にはモウ第一熔鑛爐に火が入れられた、流石は一代の商傑大倉喜八郎男だ、零下三十度てふ寒い日の曉風に面を晒し、爐前に突つ立つた八十歲の老翁は、例の屈託ない調子で、「皆さま宜しく」など愛嬌を振り蒔いたものだ、その頃の歐洲戰爭はまだ初期だつた、鐵價や鐵價がアラけ出したのはその後のことだ、鞍山計畫の着手された大正六年には、モウ金の茶釜の五つ六つもが煤鐵公司の金庫内に轉がつて居た幸だ。

○—○

鞍山は運だ、斯うした本溪湖と鞍山との成敗の迹だけを以て、直に大倉組と中村男との優劣を月旦する譯に行かない、併し鞍山製鐵が時機と計畫とを誤つただけは確だ殊に煤鐵公司のは明治四十四年てふ、天下無事の際であるだけ、總ての步武が頗る實に合理的に進められたが、鞍山のは徹頭徹尾際物式だつた、事業家の態度でなく成金の街氣に墮して居た、隨つて當事者も、請負業者も、將又た御用商人も、お茶屋から現場通ひをしたと非難される程だつた、若し斯うした事業が支障なく最初から儲かつたら、人生は悉る處極樂淨土だ況んや植民問題など、尋常附けるだけ愚の骨頂だ、本溪湖工場創建の中心人物は、中村男の八幡製鐵所長時代、八ケ年間秘書役で叩き上げた島田亮太郎君だつたが、私はかつて同君から親しく當時の苦心談を聞いたことがある、本溪湖製鐵事業は成立するまでが受難期であつたが、鞍山の方は竣工以後が苦勞續だつた、其處に運不運の差別はあるが、而も究極は人の問題だ、事業に對する儀慾努力の厚薄に外ならぬ、こゝに事業には歷史が肝要だ、世に父祖の餘慶といふことがある、富豪三井家で第一の家寶は、油の一文賣りした先祖の天平棒だときく、苦勞は尊い歷史だ、恐らくは鞍山史の第一頁にはこの天平棒がない、唯だ總の財布が空になつた時の悲哀のみが深刻だつた。

○—○

唯だ夫れ受難期の到來に向後の差こそあれ、過去十餘年間、鐵都鞍山が經過した事業史は尊敬されねばならぬ、殊に石に噛附いても辛抱した一部の市民や、其處に基礎附けられた植民的地盤は、得難い寶だ、されば鞍山の生產物を原料とする製品、並にそれを益々利化しやうとする新事業計畫の如きも、之が指導の局に當る者の慎重に研究すべき問題だ、そうした時代に昭和製鋼所の創建は立案された、唯に意義ある必然の計畫だがその位置を無造作に他の地方に轉換しやうなど考へるのは淺慮も甚しい、勿論この問題に就いて、私は何等土地と人とに愛憎の念は有たぬ、滿洲在住者だから滿洲に贔屓するなどいふ意志もない、シカしだ冷靜に利害を考察して、何が故に十餘年の尊い歷史を積んだこの鞍山の地を弊履の如く棄てねばならぬかに惑ふ者である、殊に多獅島選定論の如きはドウしても諒が殊らぬ、私は二三回出掛けて親しく現地とその附近とを視察した、築港の得失や、その他の專門的要素に就いては、素人が彼これ喙啄すべき事項でないが、常識から推定して傳へられるやうな巨額な費用を投ずる價値あるや否や、更に之が繁榮の主體たる一製鋼所の設置に集めたやうな計畫が、堅實萬全の策なるや否やは、前に概述した南滿洲製鐵史に徵しただけでも、知者を俟つに及ばぬ明白な謎想だと信ずる。

安東

死力をつくして最後迄フン張る
木谷、石原十八日出發

歐洲選手權大會及び世界選手權大會に派遣の榮冠を美事贏ち得て意氣揚々歸安した本谷德雄、石原省吾兩選手はいよいよ十九日午前十一時四十分發列車にて遠征の壯途に上ることゝなつたが兩選手は緊張し切つた態度の中にも赤言ひ知れぬ喜びを滿面に湛へて語る

幸に私等二名が安東から日本を代表して歐洲に派遣される事となり世界の強豪を向ふに廻して覇權を爭ふ事になりました事は偏に皆様のお蔭です、其責任の重大なことを感ずると共に只だ死力を盡して最後迄奮鬪を續ける覺悟であります

因に安東では運動協會主催となり此の安東の生んだ二選手の行を盛んにし且つ後顧の憂なからしむる爲め後援會を組織し有志の寄附を募り兩選手に贈るべく米澤領事、井上地方所長、大津地方議長、荒川商議會頭、川俣、吉永兩新聞社長の諸氏發起となり奔走中であれば苟くも安東市民たるもの此の壯擧に對し應分の援助を與へ精神的にも兩選手を激勵せられたいと

大澤選手出發

來る十七、八の兩日信州諏訪湖に於て開催の全日本氷上競技選手權大會には木谷、石原の兩選手が日本代表として歐洲に派遣さるゝ關係上吾安東よりは大澤義一選手が滿洲體協の公認選手として出場す

高橋理事長赴旅

安東競馬俱樂部理事長高橋貞二氏

佐藤醫長赴任

滿鐵安東醫院外科醫長醫學博士佐藤清熊氏は今回大石橋滿鐵醫院長兼醫長に榮轉を命ぜられ十二日午後八時四十分發列車にて家族帶同出發赴任したが内外共に頗る評判のよかつた人とてホームは見送人を以て埋められた

佐藤博士は大分縣の出身にて大正五年十一月京都帝大醫科大學を卒業し翌六年九月滿鐵會社鐵嶺醫院に外科部長として赴任し同八年六月一度安東醫院外科部長として着任せしが十二年二月長春醫院に轉勤し同十三年十一月東京へ一年六ケ月の留學を命ぜられ期滿ちて歸社するや再び安東醫院に來任し昭和二年十一月醫學博士の學位を授與せられ今日に至つたのである

後任には撫順醫院副醫長倉尙貞氏任命され十五日午後九時着列車にて來安の筈である

四平街

君塚警部逝去

在任五ケ年一意地方の安寧秩序に精準を傾けたる當署警部君塚清三氏は舊冬病を得て奉天醫院に入院加療中なりしが昨十二日午後八時病勢俄に革まり手厚き療法も効なく遂に逝去した遺骸は十三日同地において茶毘に附し遺骨は多くの同僚に擁せられ十四日午後一時半四平街驛に到着し同三時より警察署官舍に於ていと莊嚴に告別式を擧ぐる筈

荒川氏辭退か

木材關稅問題につき荒川商議會頭が上京委員に委囑され不日出發の件は既電の如くであるが客臘以來病床にある同氏夫人の病狀が捗々しからぬので旅行を許さぬ關係上或は辭退の止むなきに至るべく木商組合では其後任につき目下物色中である

耐寒演習擧行

連山關獨立守備隊所屬の四ケ中隊は來る二十六日を期し板津大隊長統裁の下に鑛江山と鴨綠江右岸とで二隊に分れ耐寒大演習を擧行することゝなつた、當日の參加人員は約六百名で銃聲天に響く壯觀は必ずや士氣を鼓舞するに足るべく今より期待されて居る

欠員となつた當地靑年團の副團長には試驗場の浦江、玉置兩氏の内より推薦さるゝ模樣である

は十二日夜行で急遽赴旅したが其要件は關東廳日下殖產課長が來る十五日頃議會並に木關問題等の事務を帶び上京の筈にて同課長の上京には當然懸案中の競馬令の問題に觸るゝ事となる爲め上京前該令發令促進につき打合せの爲めであると

るこ と に 決定し十二日午後九時三十分發急行列車にて多數見送りを受け意氣軒昂として出發した

吉林

上旬の氣溫

吉林における本年に入つての寒さは又格別で一月三日頃迄は割合暖かな正月であつたが四日から肌を劈く寒さとなつた、一日以の氣溫を當地滿鐵公所にて調べゐる處によると次の通りである

日	最高	最低
一日	〇、七	〇、一五
二日	〇、四	〇、一八
三日	〇、一〇	〇、五
四日	〇、一一	〇、二〇
五日	〇、一五	〇、二七
六日	〇、二一	〇、二六
七日	〇、二三	〇、三四
八日	〇、二一	〇、二五
九日	〇、三八	〇、三一

寒稽古開始

吉林總領事館警察署にては十一日午後四時より同署樓上にて劍道寒稽古を開始したが每日同時刻より約三週間行ふと、因に柔道部は近日中に部員其他の稽古滿鐵俱樂部道場にて行ふ事となつた

料理店組合新年宴

吉林料理店組合では十日午後四時より金花において新年宴會を開催したが盛會であつたと

人事

▲坂西中將は十一日午前十一時三十五分着列車にて來吉名古屋館に投宿し支那側要人を訪問して一泊の上十二日午前八時五分發列車にて遼陽に向つて出發した

▲東邊防軍司令長官公署副官春華氏は吉林省駐屯軍隊視察の爲め赴哈中の處十一日一面城より來吉滯在中

▲吉海路盤石に駐屯の憲兵分遣隊張慶恩氏は吉林憲兵隊部に其の軍隊實情報告のため先日來吉中の處十一日歸任

鷄冠山

守備隊寒稽古

當地守備隊に於ては十日より三十日間每朝午前四時より守備隊道場に於て寒稽古を擧行しつゝ藏重守備隊長も熱心に出席稽古しつゝある

新年碁會

滿鐵社員クラブ娛樂係においても新年碁會は準備中であつたが去る十日午前十一時よりクラブ樓上廣間において開催せられた棋會する天狗連三十名に達し甚だ盛大に午後十一時終了した、主なる入賞者左の如し

一等古賀儀作(撫順區)二等茂(同)三等齋藤常雄(保安區)

人事

▲富永次長は本社赴連事務打合中の處十五日午前六時十分發車にて歸社

相八

大連の書籍店

大連　宮島生

◇思ふ書籍が氣持ちよく得られるといふことは、實に愉快なものであるが、これと反對に思ふ書籍がその都度氣持ちよく得られないとなると、やがては讀書そのものまでが不愉快になつて來ることが間々ある。私は一年ばかり前に大連に移り住んだものであるが、大連ではどうもこの思ふ書物が氣持ちよく得られないで私は困つてゐる。

◇こゝでいふ思ふ書籍が氣持ちよく得られないといふのは、主として書籍店が誠意をもつて取扱つて呉れないやうに思へてならないことである。何故か大連の書籍店は私共の欲することを一ツとして完全に爲し遂げて呉れない。これは私一人の經驗かも知れないが。

◇たとへば雜誌を月極めでとりたいと思ふても「初めての方は困ります」と斷られる。配達して貰ひたいと云ふても、いはうものならそれこそ劍もほろゝの挨拶だ。その書籍店にあり合さぬ書籍の取寄せ方を依賴しても、二度三度の催促をなければ果して貰へない。豫約出版物をたのめば、一定の申込み手續きによつて初めの三ケ月四ケ月は屆けて貰へるが、そのうちに途中ぬかされたり、停止されたりする。

◇私は大連に來る前には大連よりも遙かに人口の少い小都市に住んでゐたが、それでもその土地の書籍店では、右のやうなことがなく、氣持ちよく書籍が求め得られた。大連に住む人たちはこの書籍店をどう見てゐられるだらうか。それともこれは私だけの經驗だらうか。私は大連に住む人たちの經驗と氣持ちとを教へていたゞきたい。

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと。

朝の一服
晝の一服
夕の一服
のアイフは
健胃強腸の原泉

胃腸病特に慢性重症者は断然アイフを服用せよ

恐るべき胃癌胃潰瘍の抵抗に斷然アイフを服用せよ

大酒後暴食後不消化物の食後には必ずアイフを服用せよ

慢性胃腸病は實に治り難き頑症にして外觀には左程大病らしく見へざるもさて病人自身にはこれはどうるさく自己の神經を惱す病氣はない。何しろ榮養の吸收を不良にするから種々の病氣が併發する。肺尖が惡くなる。心臟が弱くなる。傳染病に冒され易い。胃癌や腸結核の原因となる。其他いろ〳〵な病氣も大抵はこの慢性胃腸病が原因である。

慢性胃腸病の症狀は

- ●食慾進まず胸先痞へ嘔つき嘈雜出で
- ●下痢や軟便にて便に粘液濃汁を混じ
- ●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り
- ●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み
- ●滋養物を食するも身につかず身體衰弱し
- ●元氣衰へ顏色惡しく神經過敏となり
- ●肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で
- ●少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み
- ●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ

胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。

アイフは慢性胃腸病に對し最も適切なる良藥にして内服と同時に其の主藥は腸胃内壁に於ける潰瘍又は糜爛面に附着し炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎭靜す。故に胃腸病者が此のアイフを内服すれば食慾を進め體重を增加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし胃腸を健全ならしめ健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフを服用すべき病名 ◉急性腸加答兒 ◉慢性腸加答兒 ◉大腸加答兒 ◉慢性下痢 ◉粘液性下痢 ◉結核性下痢 ◉腸潰瘍 ◉下痢性盲腸炎及び腹膜炎 ◉急性胃加答兒 ◉慢性胃加答兒 ◉胃酸過多症 ◉胃アトニー症 ◉胃擴張 ◉初期胃癌及び胃潰瘍

アイフ藥價

普通アイフ	四日分 七十五錢	八日分 一円五十錢	十七日分 三円	四十五日分 七円
重症用特製	十一日分 五円	廿三日分 十円	卅六日分 十五圓	八十日分 三十圓

發賣本舖 大阪市東區淸水谷西之町 **順和公司**
振替大阪三四五番 電話東五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

アイフは全國各地藥店に販賣す 本舖へ御注文の方は藥價を記し振替大阪三四五又は爲替にて御送金あれ現品直ちに發送す

銀盤上に躍る

きのふ彌生高女で

俄然人氣を集めた滿蒙映畫とジンタの夕

會券でスター自作品愛用品頒布 今夜、協和會館で

俄然興味の中心となつた「滿蒙映畫とジンタの夕」は愈々今十五日午後六時半から大連滿鐵社員俱樂部後援、本社主催の下に協和會館にて開催するが、プログラムは北滿の事情を知るに最も適切で而も興趣つきぬ滿鐵弘報係新作品「興安高原の秋」二巻及び未知の蒙古人の珍奇な生活を描いた「ガンジユウル」三巻が封切され又た鐵道建設記錄として貴重な資料である滿鐵々道部の「洮昂線の建設」がはじめて公開される、この滿蒙映畫を第一部として第二部は思ひ出も懷しいジンタ時代を再生して「新馬鹿大將大漸落の卷」の珍映畫をはじめ探偵物全盛の連鎖物時代を偲ぶ探偵劇「トランクの秘密」が前者は樂山詩郎氏が昔の無聲そのまゝのフロツクコートとシルクハツトで現はれジンタの伴奏につれて抱腹絶倒のプロローグを演じ、後者は小笠原ライオンが「七重の膝を八重に折りけふ九重……」と前説をなしジンタ時代の活動小屋氣分を髣髴させる、その他カラー・フイルムの變遷を示すため染調色映畫「尼寺の戀」彩色映畫「ウイリアム・テル」天然色「海底の美觀」を上映し弘報係の撮影技師早川一郎氏が科學的説明を試みる、また漫畫もその發達過程を示すために「漫畫太郎」の第一期作品から第二期の「鳩と鯱」に次いで現在の漫畫映畫の技巧を誇る「蛙は蛙」を年代順に上映する、以上の如くフアンにとつては見落せないプログラムであると共に、目下本社にて開催中の映畫展覽會に出品の大河内傳次郎、夏川靜江をはじめ男女キネマ俳優の自作品及びサイン入り愛用品を當夜の會場で抽籤頒布し、更に來會者五百名に限り先着順で嵐寛壽郎のブロマイド二百枚及び各社のスチール三百枚を贈呈するため、益々人氣を呼び今十五日朝から大連滿鐵社員俱樂部事務所で前賣する會券五十錢(滿鐵社員後拂拂込ひ)の爭奪が豫想されてゐるから滿員にならぬうちに一刻も早く求められたい

澁澤はうどんが好きだから

皇太后陛下の有難い御沙汰 病床老子爵感泣す

【東京十四日發電通】澁澤老子爵は舊冬來喘息やら風邪氣味やらで府下瀧ノ川の自邸で療養中であるが子の病臥を聞し召された皇太后陛下には十三日入江大夫を召されて「澁澤は饂飩が好きだから」とて温かい饂飩二十人前と鶏卵十個饂飩一折を御下賜になつた、この有難い御沙汰を拜した老子爵は非常に恐懼感泣して一家一門を集めてこの光榮を分つた【寫眞は澁澤子】

關東州氷滑大會順序

例の大連スケート會主催大連新聞社後援の關東州スケート大會は十八日午前九時より鏡ケ池リンクにて擧行するが十三日正午申込締切の結果參加延人員千餘名、午後二時より市役所會議室にてプログラム編成委員會を開催の結果左の如く決定した

▲小學生二百五十米▲小學生五百米▲一般五百米▲女學生二百五十米▲スプーンレース▲中等學校五百米▲女學生五百米▲バツク運競走▲一般千五百米▲中等學生千五百米▲水運び競走▲五千米▲女學生千米▲提灯競走▲一萬米▲背進五百米▲女學生千米リレー▲一般二千米リレー▲中等學生二千米リレー

なほアイスホツケー競技は時日の都合上大會當日正午優勝戰のみ擧行することゝなり左記の日時に鏡ケ池コートにて豫選會を行ふ筈

▲十五日△A組大連醫院對玉澤クラブ(正午)△B組滿鐵對工專(午後三時)▲十六日△C組大連一中B組對大連一中C組(正午)△D組二中對一中A組(午後三時)▲十七日△Aの勝者對Bの勝者(正午)△Cの勝者對Dの勝者(午後三時)なほゲームは十五分三ラウンドとなつた

我海軍機密圖の密賣を企つ

賣國奴京城で捕はる

【京城十四日發電通】帝國海軍の機密設計圖を京城において某國當局に賣りつけ一儲けせんと企らんだ憎むべき賣國奴事件發覺し一月十日京畿道警察部高等課の大活動により一味は一網打盡に檢擧され三輪搜査主任の嚴重なる取り調べを受けてゐたがこの程一件書類と共に身柄を檢事局に送致し目下京城地方法院檢事局織田次席檢事係りで取調べを續けてゐるが一味には花恥かしい美人も交つてゐる、事件の内容は嚴秘に附されてゐるが探聞する處によると犯人は當時京城府黄金町一丁目一八一皮革商裕豐商會事石川方同居人長谷川濟(二九)同人情婦元京城某カフエー女給酒匂ツル(二三)の兩名及び共犯某の三名で右の長谷川及び共犯の某は以前何れも吳海軍工廠の製圖工をしてゐた者でその關係上戰艦長門(三三、八〇〇噸)の設計圖その他の機密書類五、六種類を何時の間にか手に入れ之を賣却して一儲けせんと大それた考へを起し入鮮先づ長谷川の親戚に當る石川方に身を置き情婦ツルは南大門某カフエーに女給として住み込ませ計畫遂行に專念し機會を窺ふ中遂に昨年二月初旬長谷川は單身某方面と戰艦長門の設計圖の賣渡交渉を開始し二回に亘つて訪問の上現品を引渡し金五萬圓の代償を要求したと傳へらるゝが何分某方面では重大なる結果を豫想する事だけに現品は受け取つたもの、直に右の設計圖を携へて總督府外事課に赴き一切を報告の上現品を返還した外事課も大いに驚愕し即刻御用掛及び警務局に通じ京畿道高等課に命じ本月十日檢擧を行ふに至つたものである

罪を犯した兄故に悲しい人生行路へ

工專助教授夫人殺し春二郎の實妹 愛兒と別れ女給勤め

工專助教授夫人殺し、下郡春二郎(三二)の第一回公判は十五日大連地方法院に於て開かれるが彼の實妹ひさ(三〇)が浪速町某カフエーで浮かぬサービスを續けてゐる彼女は某植民地官吏の妻となつて一男二女を擧げたが奇しくも血に繋がる兄の犯罪から面目を尊ぶ夫君に疎んぜられ、事件の直後昭和三年春に三人の子女を置き去り婚家を去られた彼女は釜山なる實父の許にあつて初めて惱ましい人生の戀に目覺めた、相手は釜山の某キネマ常設館の説明者で一昨年暮來連したのである、浪速町の裏通りにさゝやかに間借りする彼女を訪へば愁然として語る

兄と別れて十幾年、學業の暇放涙のすさびの果てに蹌踉として歸つて來た兄、私の記憶は兄に對して決して兄弟の親しさを呼び起して呉れません、學校の成績も天才肌な處があつて決して惡い成績ではありませんでしたゞ兄は母が繼母でドメスチツクな愛に育ぐくまれず日陰の生活を續けたせいか悲慘なものでした、これが兄が家庭を離れて對世間的な横しまさに走る動機となつた樣です、私の婚家先は至極幸福でしたが兄の滿洲の事件で何も彼も滅茶々々になり私は今でも無けなしの金で子供への愛情から少し許りでも送金を續けてゐます、獄中の兄は時々私宛に悲痛な手記を寄越し私もそれによつて忘れんとした肉身のなつかしさを覺えます、公判はどうなりますことやら心配でなりません

山陽線の慘事は運轉上の失態

速力制限個所をかへりみず 大速力で驀進と判明

【東京十四日發電通】山陽線河内驛附近の列車顚覆事件原因については鐵道省にて調査の結果左の如く判明した、即ち遭難列車は山陽線中の最大難所たる脱線現狀の下勾配は時速三十五キロの制限あるに拘らず、これを無視して此の制限速力を遙かに越ゆる大速力を以て驀進した爲めカーブが切り切れず遂に脱線顚覆の椿事を惹起したものである事が判明した、この報告を十三日受けた鐵道省では江木鐵相以下全線に亘るスピードアツプに努めてゐる折柄、今回の事件が全く運轉上の失態なる事に大いに狼狽してゐる

嵐寛壽郎と劍劇の夕べ

今夜七時から旅順昭和園で 一日繰上げて公開

東亞キネマ時代劇部の幹部俳優嵐寛壽郎、木下双葉一行の舞臺レヴユウ劇は去る十一日以來歌舞伎座において實演「幕末」を上演し非常な好評を博してゐるが、大連公演は昨十四日夜で打揚げ、今十五日は旅順戰跡見物をなし午後六時から昭和園に出演し滿日旅順支社後援の下に大連と同樣「幕末」を實演し旅順のフアンに御目見得することになつた、會費は特等一圓五十錢と並等一圓二十錢を讀者に限りこの記事を切り拔いて持參すれば家族通用で特等を一圓二十錢並等を一圓に優待割引する

大演習の際騷擾陰謀

首魁大阪で逮捕

【熊本十四日發電通】熊本署では檢事局と打合せ昨冬以來秘密裡に活動中であつたが十二月二十二日支那方面から要視察中の市内大江町田中高一(三〇)宛の秘密文書を熊本署で押收し更に活動を續けてゐるが右は今秋の九州地方における大演習を期し田中を首魁とする一時の騷擾計畫を探知したものらしく田中は先頃上阪同志と打合せ中を大阪にて取り押へられ熊本へ護送中

出版記念會

藤山一雄氏の近著「群像ラオコーン」の出版記念會が來る十六日午後五時半から大連滿鐵社員俱樂部で開催されるが、會費二圓で來會者には著書一部を贈呈し茶菓夕食の用意があると

酒母糀品評會

關東州酒造組合では二十四日正午から大連民政署に於て酒母糀品評會を開催し優良品に賞狀を授與する由

呑氣なルンペンモダン渡世

東京市内を無一文で 大盡遊びの豪の者

【東京特電十四日發】十四日東京檢事局野村檢事の許で住所不定清水鐵太郎といふルンペンが無錢飲食の廉で起訴されたが同人は金があらうが無からうが行き當りばつたりに料理屋に上り込み飲みたいだけ飲み、食ひたいだけ食ひ興湧けば藝妓をあげて遊興し思ふ存分享樂した揚句機を見て逃走し、職が無くとも無一文でも心がけ一つで大盡暮しをするに不自由はないと威張つてゐた男で、無錢飲食で警察署に擧げられて釋放されること十三回、檢事局に送られ起訴不起訴となつたこと七回に及んだが昨年十二月廿三日品川の料亭久松で酒二十一本、料理十四人前、藝妓二人をあげて大盡遊びをしてゐる處を品川署に擧げられつひに起訴された者である、寒風うら寒くルンペンの身を切るやうな不景氣時代にこれはまたのんきなモダンな渡世ぶりである

借金のカタに衣物渡して

虚僞の訴へ

十三日午後十一時ごろ裸體となつた支那人がぶる〳〵ふるへながら小崗子署へ飛び込んで「只今強盜に出會ひました」と屆け出で當直の係員を驚かしたが、この支那人は山東省生れ當時住所不定の鍼灸職揚衛錦(二七)と稱し同夜八時半ごろ市内雲井町昌光硝子附近を通行中突然暗闇より三十歳前後の二人連れの支那人が現はれ身體檢査を行つたうへ懷中より小洋四十錢と着衣黒の長衣と短衣を剝ぎ取つて逃走したと申立てゝ居つたが、取調べて居るうちだん〳〵と不審の點が多くなつたので急報によつて駈つけた沙河口署の福島刑事と同署齋藤刑事が嚴重取調べた結果、揚は昨年八月ごろより市内越後町三三番地居住の鍼灸職某(二七)より小洋一圓四十錢の借金があり最近再三催促を受けるがその返金が出來なかつたところ、たま〳〵同夜八時半ごろ市内惠比須町電氣遊園下を通行中前記妻に出會ひ借金を返せときつい催促を受けたるも支拂ひが出來ないため揚は止むを得ず自分の着て居る着衣を脱いで借金の變りとして妻に渡しぶる〳〵振へて居るところを通行人に尋ねられ返答に窮して着物を強奪されたと答へたゝめその通行人に奬められて警察へ訴へ出でたものであることが判明した、同人はひどい花柳病に罹つて居るため警察でも持てあまし大目玉の上歸宅せしめた

歐洲派遣氷上選手 豫選會感想

―並に遠征に對する注意― (1)

北河清

凡ての人達は此の豫選會に多大の興味を持つて居たと同時に、今までの普通の選手權大會と異つた新しい收穫を期待して居た、各選手が皆日本記錄を破り白熱戰が演ぜられるだらうと思つた。例年と異つた今年の必死の猛練習を想像するだけでも心が躍つた。

◇

然るに我々の豫期するだけの結果は得られなかつた。詳細なタイムは紙上に既に發表されて居るから改めて書く事は省略するがこの單にタイムの上に表はれたる成績の不良なる事の原因を研究しなければならない。

◇

何故タイムが良くなかつたか、或人は寒さが強すぎた爲だと云ひ、或人は練習疲勞の爲だと云ひ、或者はこれが彼等の實力で一ぱいだらうと云ふ。私はこれらの説はすべて贊成する。何しろ日本記錄を破らないまでも彼等の練習中のベストタイムにも及ばないのだ。寒さのひどい爲めにタイムの惡かつた事は事實である、特に第一日目の寒さは全く耐へられない位であつた。しかし第二日目は奉天に於ては非常に惡いと云ふ程の天候ではなかつた。むしろベストタイムの出來さうな日だつたのに前日同樣振はなかつた。

◇

私達は奉天に於ける人工リンクを期待して居た、今まで鴨綠江の天然氷の表面の缺點を認めながらも實際に人工リンクの大なるトラツクを持つ事が出來なかつた。國際グラウンドの出來ると共に人工四百米突リンクに於て今までの天然リンクに勝るものがあり今度の豫選會のタイムを幾分かづつ好い方へ想像して居た。しかし奉天の氷は最良とは云へなかつた。

◇

あまり寒い爲に撒水の跡が出來て滑る時にカラ〳〵と音のする場所が出來た、又天然リンクの氷が持つ彈力がない、もう少し氷を厚くすればこの缺點は除く事が出來る。リンクの缺點、天候の不良、タイムが良くなかつたとしてもこれが彼等の實際の力なのだらうとの説を聞かなければならないのは渡歐を前にして幾分悲觀しなくてもよいのかも知れない。元來日本のレコードと外國のレコードを比較したゞけでも相手にならない事は解りきつて居る。無論世界選手權に出て覇を爭ふなど考ふべき事ではない。

◇

彼等は毎年同じ樣に練習しながらこの三四年特に目立つ進歩はして居ない。今年も遠征の爲めの特別の猛練習をしなくても今年同樣のレコードは出し得たであらう、今年は必死の練習をしたが良いタイムは得なかつた、しかしこの目的を有した猛練習がどれだけ今年の遠征後の彼等の進歩の土臺になるか想像出來ない程有意義なものになつて來る。このタイムが彼等の出し得る實力だと悲觀するには及ばない。二三年此方進まなかつた實力は今年の遠征によるシーズンに倍の力で進歩する基礎になる實力である。

◇

スピードスケーチングは最初の外國遠征であり習ひに行くのだ、數年前一度ロシア選手の滑るのを見たゞけで其他藤田桑吉氏のコーチによるばかりである、吾々アイスホツケー選手も同じくには色々な事を聞いた、しかし解らなかつた、だが一度外國選手と競ひ、見て來るとすべてが理解された。我達は外國遠征のために本當に必死の練習をした、しかしそれが前年の實力を二年前に比してさほど上達したとは思へなかつたが一度習つて歸つて來てそれを練習した今日、醫大チームの強さ、すごさは驚くべきものがある。スピード選手達に於てもそれと同樣である。

◇

アイス、ホツケーも習ひに行つたのである、彼等との試合は殆んど得るものである。しかし今年の力は僅に彼等となら戰ひ得るものである。スピードも同樣のものである事は確信して疑はない(未完)

從業員招待會

基督教青年會で

毎年基督教青年會が主催して各方面から非常な期待を受けつゝある會社商店從業員招待會は十五日午後七時から敷島町同會大講堂に於て左記プログラム通り「ダンス、映畫の夕」を催して大いに歡待する由なれば希望者は青年會にて招待券を貰ひうけられたいと

▲ハーモニカ合奏、YMバンド▲ダンス、銀鈴少女會教授アレキセーフ氏▲同金色夜叉、YM研究會▲獨唱おけさ節、李勝和氏▲劇青春歌、YM面白座▲映畫遊牧の蒙古、全四卷

大連棋院改組

大連棋院は去る一月六日から改組されて日本棋院の大連支部といふことになり支部理事長に湯淺唯二氏を推し清水德太郎氏指導の下に二十名の指導員を置き毎週火、金曜日には圍碁講座を開き成るべく初段進のものを歡迎して會員を募集すると、因に現在の會員數は八十餘名なるが本年は是非とも一百名を突破すべく意氣込んでゐる

大相撲春場所

七日目の勝負

【東京十四日發電通】大相撲七日目勝負左の如し

大島(はたき込)池田川
寶川(寄切り)出羽岳
古賀浦(押出し)駒錦
鏡岩(寄切り)肥州山
吉野山(吊出し)常陸島
常盤野(押倒し)雷の峯
沖ツ海(寄り倒し)藤の里
綾波(寄切り)銚子灘
伊勢濱(押出し)劍岳
太郎山(吊出し)外ケ濱
和歌島(小手投げ)若瀬川
幡瀬川(突き出し)新海
信夫山(押し切り)若葉山
山錦(押し倒し)眞鶴
錦洋(まき落し)武藏山
天龍(上手投げ)清水川
朝潮(突き放し)大ノ里
玉錦(突き落し)玉碇
能代潟(上手ひねり)綾櫻
宮城山(送り出し)常陸岩
打ち出し五時五十五分

子無き妻の自殺未遂

市内西廣場菓子商山井龍夫(三五)假名=妻カツ(三二)假名=は十四日午後四時頃自宅六疊の間においてガス自殺を圖つたが家人に發見され直に附近の醫師の手當を受け生命は取止められる模樣である、原因は夫婦間に子がなく喧嘩の絶え間なく數日前より離緣話が持上りカツは親元に歸るやうになつてゐたがこれを悲しんで前日より家を飛び出してゐたが十四日密かに自宅に歸り家人の留守を見はからつて自殺を圖つたものである

山崎平吉氏

福岡にて死去

福岡大學病院に於て療養中であつた元大連取引所長山崎平吉氏は十三日腎臟炎にて遂に死去、享年五十四、告別式は十四日福岡市地行東町川端三二號の假寓において行ひ、二十四日郷里佐賀縣西松浦郡大坪村今岳字古賀に於て本葬を執行すると

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つて趣味もなく上達するものでもない

●東京阿佐ケ谷五二四番地圍碁研精會で今回發賣した六段加藤信先生校訂の「圍碁口授書」は圍碁の定石五十定石々其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく懇ろに秘傳まで講義してある

●定石をスツカリ習へば「鬼に金棒」で其が確かなる資格が充分出來たのである。その上に目八目七目六目五目四目三目二目先の必勝の打ち方秘術がめい〳〵分けて講義してあるから初心者でも本筋の此本につき研究されるなら一ケ月を出ずして初段以上の實力を獲得されるのである

●尚右の外、名人大家の觀戰詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳説してあり一部(二冊)二百七十頁の一冊であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め規便三冊組及質問券を無代贈呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三番へ送料八錢を加へて振込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費で送る

虹と兜虫 (12)

龍膽寺雄 作　一木弴 畫

兜島に住む人たち(十二)

「お嬢さま!」

鋭高い女の聲が靜けさを顫はして、高い木の根の階段の上から谷へ落ちてくるんでした。

「そこに、いらつしやいましたの?」

侍女の萩野です。寢床から起きぬけてまだ顔も洗はないまんまどこかへ姿を隱してしまつた珊瑚を探しに、谷へやつて來たと見えて、喘息持ちの様に息を切らしながらやがて彼女は階段を駈降りて來るんでした。

「あちこちさずゐぶんお探し致しましたわよ」

珊瑚は袂で涙を拭いて、――ちよいと氣まづけに彼女を迎へるんでした。

「あたくしたち、お顔洗つてたのよ」

「お早うございます」

萩野は幽に輕く會釋をして、腕に抱いて來たアストラカンの黒いマントを、友禪の華奢な珊瑚の肩へ優しく着せるんでした。

「こんな薄着で朝早く外へお出になつたりして、お風邪召しましてよ」

とたんに

クシヤン!

珊瑚は兩手の掌の中へ女の子らしい小さなくしやみをするんです

「そら!」

侍女の萩野は眼をまろくして

「御覧なさい。おくしやみでせう?……お顔もお洗ひになりましたの?もうお御飯でいらッしやいますから、すぐにお歸りになつて。……幽さん。綠ケ丘さんは?」

幽は石鹼箱をタウエルにくるんで――これも幾らかバツ惡げに

「たぢさん蟹仙窟へ寄つてるんぢやないかしらと思ふんです」

「あ!」

萩野は思ひ出した様に

「そこでわたくし、今しがた吾太郎さんに遭ひましてよ」

「こゝに今まで居たんです」

「澤山蟹を捕つて居ましたわ」

萩野は珊瑚にマントを着せ終へると、そのまゝすぐに彼女の冷たい手をとつて、木の根の階段に足をかけるんでした。

「あなたもすぐにいらつしやいませ」

「僕?」

幽は眼をあげて

「僕蟹仙窟へ行つて、たぢさんを探して來ます」

「ぢや、そこまで御一緒に……」

「いゝえ。僕谷の方から廻りませう。途中で會ふかもわかりませんから。……もし丘の方でお會ひでしたら、蟹仙窟へとにかく一度廻つて家へ戻るからッてさう云つておいて下さい。……たぢさんまだ顔も洗はずに道草喰つて居るんです」

「ではお先に……」

「御免なさい」

段のきはで別れてふともう一度幽が振向くと、珊瑚は萩野に手をひかれたまゝこれも階段からこッちを振向いて

「さよなら!」

さツきの喧嘩なんぞまるツきりもう忘れてしまつたと云つたケロリとした機嫌のいゝ聲です。

「すぐにいらッしやいれ」

「え」

幽は淡泊に

「すぐに戻ります」

――森閑と空を覆ふた欅の林、小鳥の聲、涼々たる溪流の響き。

幽は二人と別れて朝の霧雨に濡れた岩角を危なく傳ひながら、人氣のない山氣の中をひとりで歩いて、約二町。とある崖路の巨大な岩角のところで不意に足をとめていぶかしげな瞳を傍の叢の一點に凝すんでした。

これはまた何と!叢の中に死骸の様に濡れて横はつてゐる鎧兜の髮ひいかめしい昔の武者姿の男一人!

●づゞうにノーン●

滿日柳壇課題
▽題 「舌」「氷」「息」
▽締 一月十八日着便
▽句 各題五句(必ず別紙)
▽宛 大連市能登町十高橋月南